

亦反對ノ正面ニテ敵ニ當リ而シ時機宜シキヲ得レハ敵
ヲ北方ニ擊退シ時機ノ惡シキ時ハ「ロトゼンガルト」及ヒ
「ミンスタルベルヒ」ヲ經テ退却シ總テ後方連絡ヲ失フ
ニ至ル可シ
夫レ前哨勤務ノ重要ナルヲ如此クナルヲ以テ前哨能ク
其勤務ヲ盡ス時ハ有利ノ時機ヲ得ヘシ若シ之ヲ怠タル
時ハ第三卷ニ示ス「タットキル」ノ附近ニ於テ防禦位置
ヲ取テサルヘカラザルカ如キ不利ヲ招クニ至ル

第四十問題

十二月四日ノ午後ニ於ケル東軍師團ノ戰況
東軍師團ハ十二月四日ノ朝命令ノ如ク「ワルラツク」ノ西

方ニ集合セタリ師團長ハ午前第七時「ワルラツク」ニ到着
シタル時重歩兵第三聯隊銃兵大隊長ヨリ「ガルテンボン
ケル」ニ於テ敵ノ軍隊集合スルノ報告ヲ受ケタリ
午前第七時至十分頃敵ノ縱隊「エルサツテン」ヨリ「クライ
チフエルト」ニ通スル街道上ニ進ミ又「ガルテンブンゲル」
ヨリモ前進スルノ報アリ而シテ「ワルフドルフ」ニ在リシ
我カ騎兵旅團ハ優勢ナル敵騎ノ攻撃スル所トナリ「シヤ
ルニツク」ニ退却シタリ然レテ敵之ヲ追跡セサリシ
師團長ハ此等ノ報告ニ因リ我軍隊ヲ展開シテ敵ノ縱隊
ヲ衝カントシ右翼隊重歩兵第三聯隊第二第三大隊歩兵
第四十三聯隊但シ「中隊」ヲ缺キ及ヒ砲兵第二大隊ハ「ク

ライオンネルドヲ經テ左翼隊重歩兵第一聯隊第一第二大隊歩兵第四十一聯隊及ヒ砲兵第一大隊ハ「ガルテン」ヲ「ゲル」ノ方ニ向ヒ前進セシメ大約一時間半ノ戦闘後遂ニ敵ヲ擊退スルヲ得タリ故ニ敵ノ右翼ハ「ライオンネル」ノ東方ニ於テ「バツサルグ」河ヲ渡過シ其左翼ハ「エル」ツテ「ン」ヲ經テ「ピツテ」チ「ン」ノ方ニ退却シタリ、師團長ハ午前第十一時頃散亂シタル軍隊ヲ「エル」ヂツテ「ン」ノ東南ニ在ル兩道ノ近傍ニ集合シタリ此ノ時ニ當リ前哨トシテ殘置シタル歩兵二大隊ハ「ホー」ヘン「エル」ドニ到着シ報告シテ「ゲル」敵ノ微弱ナル部隊ハ午前第七時三十分頃「カル」リス「テン」ヲ脅威シ後「ル」ナル「ス」ド「ル」ヲ「方」ニ退却シタリト「敵」ハ「ライ」ヘン「ター」ル「ヨリ」「ピツテ」チ「ン」ニ「巨」ル線ニ位置シ其砲兵中隊ハ「ライ」ヘン「ター」ルノ北方ニ於テ砲列ヲ布ケリ

師團長ハ既ニ收取セル利益ヲ持續センカ爲全砲兵中隊ヲ「エル」チツテ「ン」ノ南方ニ在ル高地ニ配列シ右翼縱隊ノ歩兵ハ「ピツテ」チ「ン」ニ向シテ進メ左翼縱隊ノ歩兵ハ重歩兵第一聯隊ノ第三大隊ヲ以テ増加セラレ「ホー」ヘン「ツ」エ「ル」ドノ西方ニ於テ「バツサルグ」河ヲ渡過シ南方ヨリ「ライ」オン「ネル」ニ向ツテ進メ重歩兵第三聯隊ノ第一大隊ハ預備トナリテ「ク」ライ「ン」エル「ツ」テ「メ」ニ停止シ騎兵旅團ハ敵ノ騎兵退却ヲ追跡シテ「シ」ユ「ン」キツ「ン」ノ附近ニ

止レリ
 午前第十一時ヨリ更ニ一劇戦起リ此劇戦ニ於テハ
 東軍師團ハ優勢ナル砲兵ヲ以テ敵ヲ射撃シタルニモ拘
 ラズ午後第二時ニ及ツモ毫モ利ヌル所ナク敵ハライヘ
 ヲテ下ルヨリ南方ニ突撃シ來リライヘンタールノ南方
 ニ在ル森林ヲ占領セリ之レカ爲メ東軍師團ノ歩兵第一
 旅團ハ再モバツサルゲ河ヲ渡過シテ退却セサルヲ得サ
 ルニ至レリ然レモ敵ノ其左翼即ヒツテ一チンヨリ行フ
 タル突撃ハ我歩兵第二旅團及砲兵中隊ノ爲メ撃退セラ
 レタリ此戰鬥ハ午後第三時頃ニ其終ヲ告ケ敵ハライヘ
 ンタールノ南方ニ在ル森林ライヘンタール及ヒヒツテ

トチン以外ノ地ニ停止シ東軍師團ハ次ノ如ク位置セリ
 死傷多クシ歩兵第一旅團ハバツサルゲ河ノ右岸ニ於
 テライヘンタールノ南方ニ在ル森林ニ對シ死傷少ナキ
 歩兵第二旅團ハエルチツテンヨリヒツテ一チンニ通ス
 ル街道ニ於テ騎兵旅團ハシニキツテンニ於テ砲兵
 中隊ハエルチツテンノ南方ニ在ル高地ニ於テ工兵中隊
 及ヒ衛生隊ハクラインエルチツテンニ於テ位置シニ
 備ノ野戰病院ハクラインチンエルドニ開設シ砲兵彈藥縱
 列ハウツルワスドルフニ於テ大行李及殘余ノ縱列及ヒ
 輜重ハグットスタットニ於テ停止シタリ
 東軍師團ハ數千名ノ兵卒ヲ失ナヒ且ツ大ニ疲勞ヲタリ

ト雖に敢テ之ヲ以テ其勇氣ヲ失ハズ右翼ニ於テ公尙勝利
心ヲ懷抱ス此戦闘ニ於テ歩兵ハ約チ三分ノ二ノ彈藥ヲ
費消シ砲兵中隊ハウラルフスドルフニ在リシ砲兵彈藥
縦列ヨリ大約三分ノ一ノ補給ヲ仰キタリ但シ此縦列ハ
今全ク空虛トナレリ故ニ彈藥ハ尙三分ノ二ヲ缺ク兩ノ
二個ハ砲兵彈藥縦列ハ是レカ爲メウラルフスドルフニ
於テ空虚トナリタル縦列ト交代スヘキ命令ヲ受ケタリ
歩兵彈藥縦列モ亦當時ウラルフスドルフノ方ニ行進中
ナリ

午後第三時頃攻城司令長官ヨリ十二月三日ノ晚第十一時
ニ認メタル電報ハイルスベルヒヨリ傳令騎兵ニヨリ東

軍師團長ノ許ニ到着シタリ蓋シ該電信ノ遲滞シタル所
以テ電信線ノ切斷ヲアサシカ爲メナリ其文ニ曰ク

「ゲニダスベルヒ」ノ攻城ハ中止セリ攻城軍ノ一部ハ
鐵道ニヨリ「ワルシャウ」ノ方ニ赴ムキ他ノ一部ハ「ケ
ニダスベルヒ」ヲ觀察スル爲メ殘留ス歩兵一旅團ハ
砲兵三中隊及輜重ヲ率テ東軍師團ヲ援助スル爲メ
出發シ本日ハ「クロイツ」ヨリ明日ハ「プロイネン」
ヲウ「五日」ニハ「イルスベルヒ」ニ到着ス可シ東軍師
團ハ東「プロイネン」ヲ守備ス可シ

天 候

此日晴朗風ナクシテ寒暖計ハ列氏一度ニ登リ夜ハ新月

ナリ、然レドモ河流ノ氷結尙厚ク地上モ亦未ダ融解セズ

問 題

師團長ノ爾後ノ目的及ヒ部署

說明及ヒ答解

東軍師團長ハ十二月四日ノ出來事ヲ以テ決シテ満足セサルニシテ蓋シ當日ノ戰鬪タルモ敢テ東軍師團ノ爲メニ不利ト云フニ非サレドモ東軍師團ハ敵ヲ其本位置ヨリ逐驅スルヲ能ハサリシ敵ハ午後ヒツターチンヨリ東軍師團ヲ攻撃シ擊破セラレテ退却シタリト雖モ其ノ右翼ヨリ行ヒテ突撃ハ好結果ヲ得タリ
敵モ亦冬東軍師團ヨリ幸福ナル位地ニアリト思ハス彼

ハ實ニ東軍師團ノ右側面ヲ攻撃シテ其後連絡ヲ切斷スルヲ以テ元來ノ目的ヲシタリ而シテ能ハス彼ハ當日ノ朝ノ戰鬪ニ於テハ退却セリ終ニ其防禦陣地ヲ占領シテ其右翼ヨリ有効ナル突撃ヲ行ヒシモ其左翼ヨリ行ヒシ攻撃ハ擊退セラレタリ因是觀之東軍師團決シテ不利ノ地ニアラヌ唯攻城司令長官ヨリ發セル電報ハ以テ東軍諸軍隊ノ不利ヲ報シタリ而シテ此ノ電報ハ遲滯シテ十二月四日ニ朝甫メテ東軍師團長ノ許ニ到着セリ於テ爰乎東軍師團ハ援兵ノ到着スル迄決戦ヲ避ケ援兵ノ到着スルヲ待テ更ニ敵ト決戦ヲ試ミサルヘカラス
今ヤ東軍師團長ノ爲メニ料ルニ停止スルカ退却スルカ

一法ヲルノミ抑モ戰鬪後直チニ退却スルハ不利ナリ何
 トナレハ如此スルハ敵ノ勝利ヲ已ニ歸シテ誇リ我軍
 隊ハ之ニ度シテ心中敗績ヲ感スレハナリ夫ノ援兵ト合
 シテ再ビ敵ト決戰ヲ試ミンカ爲メ一時退却スト云フカ
 如キハ之レ敗績者ノ通言ナルヲ以テ如此キ事ヲ云フハ
 人之ヲ信セス此際下級者ハ皆思フヘシ戰破レタルカ爲
 退却シテ援兵ヲ請ハントスル者ニシテ援兵ト合セシ
 カ爲メ退却スルニアラスト故ニ戰爭中退却運動ハ場合
 ノ如何ニ論ナク宜シク之ヲ避ケサル可ラス
 敵ハ十二月五日ノ朝我ヲ攻撃スルヤ否疑問ニ屬ス何ト
 ナレハ敵ハ甚シキ損害ヲ受ケタルノミナラス四日ノ成

蹟ヲ以テ満足セサレハナリ想フニ敵ハ十二月五日ハ駐
 留シテ東軍師團ノ新攻撃ニ對スルナラン或ハ又此ノ攻
 撃ニ對シ兵力未タ充分ナラスト信ヲ退却スルナラン要
 スルニ最初ニ戰場ヲ撤去シタルモノハ即チ敗績者タル
 一ヲ免カレス

實ニ十二月五日敵ノ計畫如何ハ容易ニ判斷スルヲ能ハ
 ス是レ敵ハケニダスベレヒニ於ケル出來事ヲ既ニ知リ
 タルヤ否ヤ吾人之ヲ偵知スルヲ能ハサレハナリ敵若シ
 之ヲ知リタラシニハケニダスベレヒニ於テ勝敗ノ局ヲ
 結ビタルモノト考ヘ更ニ戰鬪ヲ交ヒルヲ好マス或ハ之
 ヲ避ケルヲ好ムハ或ハ又敵ハ此ノ出來事ヲ知リ從來

ソ攻城軍隊ノ運動如何ヲ待テ然ル後始テ己任務ヲ
 決定スルヲナレトモ謂フ可ク不感ハ又東軍師團ノ援兵
 當時行進中ナルヲ知リ援兵ノ到着セサルニ當リ東軍師
 團ト決戦セシカ爲メ攻撃シ來ルヤモ度ル可ラス此ニ至
 リテ東軍師團ハ恰モ迷園ニ彷徨シテ其出路ヲ發見スル
 能ハサルノ感アリ
 東軍師團ハ援兵ノ到着スル前決戦ヲ避クヘキハ固ヨリ
 論ヲ俟テサル所ナリ然ラハ則師團ハ決戦ヲ爲スヲナク
 基地ニ駐留スルヲ可トスルヤ否疑問ヲ屬ス吾人ハ其地
 駐留スルヲ可トスル者ナリ然ルニ東軍師團駐留スル
 所ハ前哨ト本隊トノ距離大ナルヲ要シ又十二月五日敵

ノ攻撃ヲ受ケサル場合ニ限ルヘシ而シテ東軍師團ハ敵兵
 退却スル時ハ徐ニ之ヲ追跡シ得ヘシ要スルニ東軍師團
 ハ重工員四員ニ於テ決戦ノ局ヲ東軍師團ノ勝利ニ歸
 セシメシニ爲メ須テ先ツ駐留スルヲ以テ目下ノ時機ニ
 於テ其宜シキヲ得タルモノトス可シ
 右ノ如キ判断ハ聰明ナル師團長ハ能ク迅速ニ爲シ得可
 キ所ナリト雖モ余カ之ヲ細述シタル所以ハ青年將校ヲ
 教育スルニ在リ故ニ余カ説明ハ參謀將校ヨリ師團長ニ
 陣述スルカ如キ方式ニヨラサリシ而シテ青年將校ノ容易
 子解スルカ如キ説明ハ之ヲ除去シタリ
 故ニ師團長ハ薄暮ニ及ンテ占領シタル位置ニ於テ前哨

敵兵日没後ニ至リ更ニ爲ス所アラントハ信スル能ハサ
 レハナリ想フニ敵ノ計畫ハ東軍師團ノ如ク我軍ノ駐留
 スルヤ否ヲ知ラントスルニ止ルヘシ―却説此ノ前哨陣
 地ヲ占領スル軍隊ハ必ス新鮮ナル者ヲ撰ハサルヘカラ
 ス、此ニ任スヘキ者ニ就テハ步兵第一旅團ハ其兵力甚
 多シト雖ヒ步兵第二旅團ヨリ採用スルヲ良トス而シテ
 兵第三聯隊ノ二大隊ハ曾テ交互ニ二日間ノ前哨勤務ヲ
 爲シタレヒ步兵第四十三聯隊ハ「アンケンドルフ」ニ於テ
 宿營シ此勤務ニ與カラサリシヲ以テ今ヤ此步兵第四十
 三聯隊ノ二大隊ヲ以テ前哨勤務ニ任スルヲ良トス、而シ
 此ノ聯隊ノ第三大隊ノ中二中隊ハ現場ニ在リト雖ヒ他

ノ二中隊ハ「グットスタット」ニアリ、而シテ翌日ハ必ス前衛
 或ハ後衛ヲ編成スルノ必要アルヘキヲ以テ今ヤ步兵第
 四十三聯隊長ヲ前衛司令官ニ任シ其聯隊ノ二中隊ト共
 ニ「クラインエルヂツテン」ニ位置シ兩名ノ前哨司令官ヲ
 指揮セシムヘシ而シテ、前哨勤務ニ使役スヘキ騎兵ノ規
 定ハ旅團長及ヒ聯隊長ニ委任セサルヘカラスト雖ヒ命
 令ヲ授與スルニ當リ騎兵中隊ヲ指示スヘシ
 師團長ハ如此決定スルヤ直チニ步兵第二旅團長ニ向ヒ
 第四十三聯隊ノ一大隊ヲ左翼ニ送ルヘキヲ命シ騎兵旅
 團長ハ前哨ニ派遣スヘキ騎兵中隊ニ適當ナル命令ヲ與
 ヘナハ前哨ノ設置ハ薄暮ノ頃他ノ軍隊ノ退却スル時ハ

既ニ停滯ナク之ヲ實施シ得ヘシ
 却説本隊ハ夜間次ノ如ク宿營スルナラン一翌朝ニ於テ
 更ニ決戦ヲ挑ムハ師團長ノ意ニアラス故ニ本隊ハ遠ク
 後方ニ退クルヲ得ヘク而シテ不得已ノ場合ニハ少クモ二
 道ヲ用ヒテ背進スルヲ要スルヲ以テ之ヲ二部ニ分チ各
 々其一ヲ旅團長ニ指揮セシムルヲ良トス而シテ援兵カ五
 月五日ニ到着スヘキハイルスベルヒハ戰場ノ東北方三
 獨里半ニ在ルヲ以テ本隊ハ成ル可ク今ヨリ北方ニ轉移
 セサル可ラス即チ砲兵一大隊及ヒ工兵ヲ附屬スル歩兵第
 一旅團ハ薄暮左翼ヨリ退却シテ「ベートルスドルフ」ヲウ
 テルワルデ「レトゲルテルン」及ヒ「バイスワルデ」ニ於テ宿

營ニ就キ此ノ軍隊等「グットスタット」ヨリ「グットスタット」
 トニ通スル街道ヲ通過シ終ルヤ歩兵第三聯隊ハ直チニ
 他ノ砲兵大隊ト共ニ右翼ヨリ退却シ歩兵第一旅團長ノ
 部署ニ從ヒ「ウワルフスドルフ」シヤルニツク及ヒ「リッダ
 ナウ」ニ於テ宿營シ嚮ニ敵ト觸接セシ騎兵旅團ノ七中隊
 當時之ヲ使用スルヲナキヲ以テ「ゾンメルフェルド」ニ
 退却セシメ又負傷者ノ數甚タ多キヲ以テ衛生技隊及ヒ
 二個ノ野戰病院ノ外尙「グットスタット」ニ停止スル他ノ
 二個ノ野戰病院ハ「クライネンフェルド」ノ方ニ移ラシメ要ス
 ルハ彈藥縱列ノ馬匹ヲ以テ歩兵中隊ノ死馬ニ代用ス
 ヘシ次ニ大行李ヲ招致スヘキヤ否ヤノ疑問起ル蓋シ大

行李ハ十二月一日ノ晚遅ク「ナアリエン」湖ノ東方ニ在ル諸村落ヨリ「ハイリーゲン」タルノ東方入口迄背進シ十二月二日ノ午後宿營スル軍隊ハ之ヲ招致シ前哨ハ招致スルコトナカリシ而シテ十二月三日ノ朝「アンケン」ドルフト「クエツ」ノ中間ニ集合シタリシカ正午頃敵騎ノ襲撃ヲ受ケテ其一部分ヲ失ヒ其后十二月三日ノ晚軍隊ノ護衛ヲ受ケ「グエー」ツノ北方ニ露營シ同月四日ノ朝「グット」ス「タット」ノ方ニ送ラレ現ニ「グット」ス「タット」ニ在リ即チ軍隊ノ一部ハ十二月一日ノ晚以來三日間他ノ軍隊モ亦十二月三日ノ朝以來一日半間大行李ニ接セサリシ一戰爭中殊ニ冬季ニ於テ敵ト觸接シ在ルキハ數日間大行李ニ

接セサルコトアリ故ニ大行李ヲ招致スルコトヲ勉ムルハ指揮官ノ任務ナリトス大行李ナキ時ハ管ニ將校ノミナラス軍隊モ亦大ニ困難スレハナリ、而シテ今ヤ我カ軍隊ハ敵ト觸接スルノミナラス尙ホ勝敗未決ノ戰鬪後ニ在リ、然レモ敵ハ早時ヨリ運動ヲ起シ戰ヲ交ヘタルモノナルコトヲ顧ルキハ晩ニ於テ更ニ何事ヲモ企ツルコトナキハ稍明カナリ故ニ軍隊ハ今夜其大行李ヲ招致シ得ヘシ況ンヤ行李ハ充分ナル軍隊ノ護衛ヲ受ルニ於テヲヤ而シテ十二月五日ノ朝再ヒ之ヲ販サ、ルヘカラス軍隊ノ給與品ニ關シテハ徵發ヲ以テ充ルコト難シ故ニ軍隊ハ大行李ヲ招致セルヲ以テ宜シク大行李中ノ糧食車

ヨリ取ラサル可ラス而ノゾンメルフェルドニ宿營スヘキ騎兵旅團ハ馬匹ノ食料ニ供スル小麥ハ其他ニ派遣スヘキ縱列ノ一部ヨリ取り得ヘシ其他ノ軍隊ハ携帶馬糧ヲ用ユ可シ何トナレハ敵ノ近傍ニ縱列ヲ招致スルヲ不可ナリトスレハナリ

幕僚參謀官ト共ニエルデツテシノ南方ニ在ル砲兵陣地ニ於テ以上ノ事件ヲ商議シタル師團長ハ今ヤ口演命令ヲ以テ旅團長及ヒ步兵第四十三聯隊長ニ巳ノ目的ヲ示シ參謀官ハ大行李縱列及ヒ輜重ニ關スル命令ヲ作ラサル可ラス其後薄暮ニ及ンテ師團長ハ前哨ヲシテ其位置ニ進ムヘキヲ命シ又右翼ノ軍隊ヲシテ曾テ指示シタ

ル村落ニ入ラシメ且ツ左翼ノ軍隊ヲシテリーブスタットヨリグットスタットニ通スル街道ヲ右翼軍隊ハ通過シ終ルヤ直チニ之ニ跟隨セシメタリ師團長ハ既ニ口演ヲ以テ各部隊ヲ部署シタリト雖モ尙ホ全体ノ情況ヲ審ニセンカ爲メ副官ヲシテ次ノ命令ヲ筆記セシム

「クライン、エルオツテソ」ニ於テ千八百、〇、〇年十二月午後第四時三十分

師團命令

- 一、今朝師團ハ前進スル敵ヲ迎撃シテ「バツサルゲ」河後ニ擊退シタリト雖モ尙ホ敵ハ「バツサルゲ」河ノ左岸「ライヘンタール」ノ森林ヨリ「ピツテ」

チンニ至ルノ間ヲ占領ス

二、N大佐ハ歩兵第四十三聯隊(但シニ中隊ヲ缺ク)及ヒ龍騎兵第二中隊ヲ以テ、シユエンキツテンヨリ、エルデツアン及ヒ、ホーヘンフェルドヲ經テ、クライチフェルドヨリ、ザツクスダインニ通スル道路迄ニ前哨ヲ配置スヘシ

三、本隊ノ舍營區ヲ定ムルヲ左ノ如シ

A少將ノ指揮スル右翼隊(歩兵一旅團、砲兵第一大隊及ヒ工兵中隊)ハ、ペーテルスドルフ、ラウテルワルデ、レーゲルテルン及ヒ、バイスワルデニ於テ

B少將ノ指揮スル左翼隊(重歩兵第三聯隊、砲兵第二大隊)ハ、ウラルフスドルフ、シャルニツク及ヒ、リングナウニ於テ、騎兵旅團ハ、ゾンメルフェルトニ於テ

四、騎兵旅團ノ大行李ハ、ゾンメルフェルトノ方ニ、右翼隊ノ大行李ハ、バイスワルデノ方ニ左翼隊及ヒ前哨ノ大行李ハ、リングナウノ方ニ行進シヨリ、軍隊ハ此ノ大行李ヲ招致スルヲ得ヘシ

五、彈藥ハ速ニウラルフスドルフニ於ケル縦列ヨリ補充スヘシ、此ノ縦列ハ彈藥ヲ補充シ終レハ「グットスマット」ニ退キ、師團架橋縦列糧食及ヒ

糧秣縦列ハ「グットスタット」ニ停止スヘシ、而シテ糧秣縦列ハ「ゾメルフェルト」ニ在ル騎兵旅團ニ向一日分ノ馬糧ヲ給與スヘシ、野戰病院ハ悉ク「クライチフェルト」ニ開設スヘシ

六、糧食ハ糧食車ヨリ受ケ不得已時ハ携帶口糧ヨリ補充スヘシ

七、今晚第九時師團司令部ニ於テ命令ヲ附與スヘシ

師團長 X 中將

師團長ハ右ノ命令授與ノ後負傷者ニ關スル處置ノ如何ヲ實驗セシカ爲メ「クライチフェルト」方ニ騎行セリ蓋

シ師團長ハ目下ノ狀況ニ於ケルカ如ク時間ニ猶豫アル時ハ屢如此キ行ヲ企テサルヘカラス凡長官タルモノ、其部下ヲ愛撫スルハ獨リ人間普通ノ德義心ニ於テ將ニ然ルヘキノミナラス軍事上最大緊要ノ事ナリ「クライチフェルト」ハ敵ノ近傍ニ在ルヲ以テ茲ニ野戰病院ヲ開設スルハ甚危険ニシテ不利トスル所ナレトモ東軍師團ハ十二月四日ノ朝戰鬪ノ好結果ヲ賴ンテ敵ヲ遠ク撃退シ得ヘシト信シ以テ野戰病院ノ開設地ト定メタルナリ且ツ之カ爲メ「クライチフェルト」ノ周邊ニ散亂シアル負傷者ヲ迅速ニ救助スルノ利益ヲ得タルハ事實ナリ然レトモ爾後戰況一變スル時ハ敵ノ爲メ射撃セラル、ノ危険アリ

恐クハ容易ニ此利益ヲ失フニ至ラン師團長ハ「クライチ
 フェルド」ニ於テ衛生枝隊及二個ノ野戰病院ノ軍醫等非
 常ノ盡力ヲ以テ負傷者ヲ救助スト雖ヒ尙ホ無數ノ負傷
 者ハ醫官ノ救助ヲ受クル能ハサルヲ發見シタルヲ以テ
 更ニ二個ノ野戰病院ヲ「クライチフェルド」ニ招致スル
 ヲ決定シタルナリ、師團長ハ又全時ニ該村落ニハ負傷者
 充満シアル爲メ他ノ軍隊ヲ滞在セシムルヲ能ハサルヲ
 知り直チニ「グットスタット」ノ兵站司令官ニ負傷者運搬
 ノ人員及ヒ材料ヲ送ルヘキヲ命シタリ
 其後師團長ハ師團司令部ヲ設置スヘキ「ウラルフスドル
 フ」ニ赴ムケリ師團長ハ「ウラルフスドルフ」ニ到着スト雖

此萬事缺乏ヲ訴フ可シ大行李ハ未タ到着セス僅カニ「グ
 ットスタット」ヲ出立シタル頃ナルヘケレハナリ唯手馬
 ニ積載シタル僅少ナル物品アルヲ以テ暫ク之ニ満足セ
 サルヘカラス而シテ爲スヘキ事業甚々多シ事務室ハ人員
 及ヒ材料ニ缺ル所アルヲ以テ之ヲ開設スルヲ能ハスト
 雖ヒ總テ必要ナル部署ハ之ヲ爲サハルヘカラス即チ戰
 闘後ハ必ラス授與セサル可ラサル日々命令ヲ發シテ彈
 藥縦列及ヒ輜重ニ關スル事ヲ命シ「グットスタット」及ヒ
 「ハイルスベルヒ」ニ在ル兵站司令官ニ指示ヲ與ヘ高等司
 令部ニ送呈スヘキ報告及詳報ヲ作り尙翌日ニ關スル師
 團命令モ亦之ヲ作爲セルヘカラス但シ此ノ師團命令ヲ

與フルニハ能ク熟考シ前哨ヨリ敵兵停止シ在ルヤ或ハ
薄暮ニ乘シテ退却シタルヤ否ノ確報ヲ得タル後ニ於テ
セサル可ラス凡ソ部署ナルモノハ前哨ヨリ到着スル報
告ノ如何ニ因ツテ種々ニ變化スルモノトス

第四十二問題

十二月四日ノ晚ニ於ケル東軍師團ノ戰況

前哨ノ報告ニヨレハ午後第五時頃敵ノ微弱ナル部隊ハ
「シユエンキツテン」「エルデツテン」及ヒ「ホーヘンフエルド」
ノ方ニ來リ射撃ヲ受クルヤ直チニ退却シ我ヨリ派遣シ
タル斥候ハ晚第六時三十分頃敵ハ「ライヘンタール」ノ南
方ニ在ル森林「ライヘンタール」村及ヒ「ピツテーチン」ヲ占

領シ其右翼ハ「ザスタイン」及ヒ「ギルワル」其左翼ハ
「ロトゲ」及ヒ「ルワル」ヲハ占領セサルヲ確認
セリ

美軍大佐ノ報告ニヨレハ其聯隊ノ第一第二大隊ハ兵卒
各八百名ヲ有シ其第三大隊ノ二中隊ハ僅ニ戰鬥ヲ行ヒ
シノミナリシヲ以テ尙ホ約二百名宛ノ兵卒ヲ有シ彈藥
ハ再ヒ完備セリト

聯隊ノ右翼隊司令官タルA少將ノ報告ニヨレハ「ラウ
ル」及ヒ「バイスワル」ニ於テ歩兵各二大隊ト砲
兵一中隊ト「ベール」ニ於テ歩兵一連隊ト砲兵一
中隊ト「ゲルテン」ノ散在シアル廢屋ニ於テ歩兵一大隊

多普宿營モシテ、工兵中隊ハ騎兵旅團長ノ請願ニ應ジ之
テ、ゾンメルフェルドニ派遣シ以テ該村ヲ警戒スルノ任
務ニ當ラシメ、彈藥ハ之ヲ補給シ、糧秣ハ之ヲ徵發シ步兵
諸大隊ハ殆ソト將校ノ半ヲ失ヒ下士以下現員約七百名
ノ平均ナリト

又本隊ノ左翼隊司令官タルB少將ノ報告ニヨレハ步兵
一大隊及ヒ砲兵一中隊ハ、ザラルフストルフニ步兵一大
隊及ヒ砲兵二中隊ハ、リシグナウニ步兵一大隊ハ、ヤル
ニツクニ宿營セシメ、各歩兵大隊ノ兵卒ハ平均七百五十
名ニシテ、彈藥及ヒ糧秣ハ確實ニ之ヲ準備シタリト
又騎兵旅團長ノ報告ニヨレハ騎兵中隊ハ各百二十騎ヲ

有シ又砲兵聯隊長ハ兵卒、馬匹及ヒ彈藥ヲ彈藥縱列ヨリ
取リテ砲兵中隊ヲ完備シタリト
大行李ハ曉第七時三十分各軍隊ノ許ニ着シタリ步兵彈
藥一縱列及ヒ砲兵彈藥ノ二半縱列ハ空虛トナリ、ハイ
スベルヒトノ電信ハ再ヒ通セリ

天候

此日寒天靜穩ニシテ寒暖計ハ列氏ノ零度ヲ指ス

問題

十二月五日ニ關スル命令

説明及ヒ答解

敵ハ十二月五日ニ於テ或ハ退却シ或ハ停止シ又ハ攻撃

シ得ヘシ然レ故オクシテ退却スヘシトハ假定スルヲ
 能ハス何カハ敵若シ退却スヘキ時ハ十二月四日ノ
 晩ニ於テ既ヨ之レヲ爲スヘケレハナリ然リ敵若シケ
 ニグスベレニ於ケル狀況ヲ知ラハ益退却スルノ念ナ
 キヲ推知ス可ク想フニ敵ハ現在占領スル所ノ陣地ニ據
 リテ防禦スルカ或ハ攻撃シ來ルナラン故ニ敵若シ防勢
 ヲ取ル時ハ東軍師團ハ十一月五日ハイルスベルヒニ到
 着スル援兵ト合シ六日ニ於テ更ニ大ニ爲ス所アランヲ
 期シ若シ又攻撃シ來ル時ハハイルスベルヒノ方ニ退却
 スルヲ要ス是レカ爲メ前哨ニ十二月五日ノ朝依然其地
 ニ停止シ若シ敵ノ攻撃ヲ受クルハ退却スヘキヲ命ス

ヘシ面ノ本隊ノ右翼隊ハ「ラウテルワルデ」ニ左翼隊ハ「リ
 ノグナウ」ニ騎兵旅團ハ「ゾメメルフエルド」ニ於テ戦闘ノ
 準備ヲ爲サシメ敵ノ情況如何ニヨリ或ハ前進シ或ハ退
 却スルヲ要ス若シ退却スル場合ニハ右翼隊ハ「ペーテル
 スワルデ」及ヒ「クウナウ」ヲ經左翼隊ハ「アルトキルヒ」及ヒ
 「シモライヤン」ヲ經「アル」河右岸ヲ通シ「ハイルスベルヒ」
 ノ方ニ通ナル本街道ヲ退却シ或ハ敵若シ徐々ニ追跡シ
 來ル時ハ「」ヲ經「」及ヒ「ラウナウ」ヲ經テ背進ス
 ヘシ騎兵旅團ハ敵ヲ監視シツテ敵ニ觸接シテ停止シ且
 其右翼ヲ警戒スルノ任ニ當ラサルヘカラス大行李縦列
 及ビ輜重ハ師團退却スルニ當リ街道ヲ閉塞スルヲ勿ラ

シ爲テ最初ヨリ之ヲ後方ニ送ルヲ良トス、師團長ハ此ノ決定ニ原テ左ノ師團命令ヲ下附ス

「オラルフスドル」ニ於テ千八百〇〇、〇年十二月四日晚第九時

十二月五日ニ關スル師團命令

- 一、敵ハ其前隊ヲ以テ「ライヘンタール」ノ南方ニ在ル森林ヨリ「ライヘンタール」及ヒ「ピツテーン」ニ亘ルノ線ヲ占領セシム
- 二、歩兵一旅團及ヒ砲兵三中隊ハ我ヲ應援センカ爲テ明日「ハイルスベルヒ」ニ到着スヘシ
- 三、前哨ハ依然トシテ停止スヘシ然レモ午前第七

時ヨリ出發ノ準備ヲ爲シテアルヘシ

四、他ノ軍隊ハ右ト同時ニ次ノ如キ陣地ニアルハ

騎兵旅團ハ「ソンメルフェルト」ニ

本隊ノ右翼隊ハ「ラウテルワルデ」ニ

本隊ノ左翼隊ハ「リッダナウ」ニ

五、大行李、縱隊及ヒ輜重ハ各午前第五時出發騎兵旅團及ヒ本隊ノ右翼隊ノ大行李ハ「ペーテルスワルデ」ヲ經テ「ライナウ」ノ方ニ、前哨及ヒ本隊ノ左翼隊ノ大行李ハ「グットスタット」ヲ經テ「ワイウエンベルヒ」ノ方ニ、彈藥縱隊及ヒ輜重ハ「ライ

ヘンベルヒノ方ニ進ムヘシ而シテライオウ及リ
トウエンベルヒ及ヒライヘンベルヒニ到ラハ
「ハイルスベルヒ」ノ方ニ面シ縦隊トナリ街道ノ
右側ニ停止スヘシ

六、余ハ午前第七時ヨリ「クライン、エルダツテン」ニ
於テ報告ヲ受領ス、旅團副官ハ同時ニ余ニ報告
ヲ呈スヘシ

師團長X中將

本日尙ホ發布スヘキ長キ日々命令ノ外「クラインフェル
ド」ニ在ル衛生隊ノ爲メニ命令ヲ與ヘサルハカラス、此ノ
命令ハ衛生隊ヲシテ午前七時ヨリ負傷者ノ爲メ必要ナ

ル人員及ヒ材料ヲ準備シ直チニ退却運動ヲ爲シ得ル如
ク爲サシムルニ在リ其他空虛トナリタル彈藥縦列ヲ補
給スルニ在リ又「グットスマット」ノ兵站司令官ニハ十二
月五日ノ朝其部下人員及ヒ材料ヲ「ハイルスベルヒ」ノ方
ニ退却シ得ル如ク準備シ在ルイテ指示セサル可ラス

第四十二問題

十二月四日ニ於テ生シタル西軍師團ノ事故

西軍師團ハ十二月四日ノ朝二縦隊トナリ「ガルテンブ
ゲル」及ヒ「ライヘンタール」ニ於テ「バツサルゲ」河ヲ渡過シ
「ワルラツク」ノ方ニ前進セシカ「クラインフェルド」ノ附近
ニ於テ敵ト衝突シ却テ其逆撃スル所トナリ一時半間ノ

戦闘後遂ニ敗シテ再ヒ「バツサルゲ」河ノ背後ニ退カサル
ヘカラサルニ至レリ其後師團ハ「ライヘンタール」及ヒ「ビ
ツテトチン」ノ陣地ニ盤居シ步兵第五旅團ハ「ビツテトチ
ン」ニ步兵第六旅團ハ「ライヘンタール」ニ砲兵ハ此兩村落
ノ中間ニ在ル平坦ナル高地ニ於テ陣地ヲ固守セリ而シテ
午前第十一時頃此ノ陣地ニ於テ再ヒ敵ノ攻撃ヲ受ケ「エ
ル」ヲテシ「ノ」南方ニ於テ甚タ利アル陣地ヲ占メタル敵
ノ砲兵ハ一時間ノ戦闘後我ヲ壓服シ師團ハ総兵力ヲ以
テ戦フニ非サレハ之レニ應スルコト能ハサルニ至レリ其
後敵ハ步兵ヲ兩翼ニ放テ前進シ其右翼ハ長時間「ビツテ
トチン」ニ向ツテ戦フ間ニ其首力ハ「カトヘン」フェルド」ノ

西方ニ於テ「バツサルゲ」河ヲ渡過シ南方ヨリ「ライヘンタ
ール」ヲ攻撃シタル蓋シ此ノ攻撃タルヤ敵ノ砲兵之ヲ援助
シテ大ニ効力ヲ示シテ以テ西軍師團ノ步兵第六旅團ハ
困難ナル状況ニ陥リ爲メニ師團長ハ步兵第四十二聯隊
ヲ左翼ヨリ「ライヘンタール」ノ方ニ招致スルノ不得已ノ
時機ニ達セリ然レニ此聯隊ハ巧ミニ敵ヲ突撃シ以テ先
ツ之ヲ停止セシメ次ニ敵ノ左翼ヲシテ退却セシメタル
ヲ故ニ「ライヘンタール」ノ南方ニ在ル森林ハ再ヒ西軍師
團ノ手ニ版シタリ此ノ撃退セラレタル敵ノ左翼ハ「バツ
サルゲ」河ノ右岸ニ在ル高地ニ於テ右ノ森林ニ對シ再ヒ
陣地ヲ占メ師團ハ森林ヨリ前進スルヲ妨ケタリ又「ビツ

夫中子シニ在ル西軍師團ノ左翼ハ敵ノ右翼、エルヂツテ
 シノ方ヨリ突撃ヲ試ミタリシカ遂ニ敵ノ爲メニ撃退セ
 ラレタリ、午後第三時頃ニ至リ被我ノ射撃ハ緩慢トナリ
 其後全ク中止セリ、敵ハ薄暮ニ至ルマテ「ホルザツテン」及
 ヒ「ホーヘンワエルド」ノ陣地ヲ占領セリ、ト西軍師團長ハ
 右翼ニ於テ得タル勝利ヲ失フコトナカランカ爲メ各軍隊
 ハ戦闘準備ヲ爲シテ露營スヘキコトヲ命シタリ、晚第五時
 頃各隊ノ位地左ノ如シ、
 右翼ニ於テ步兵第四十二聯隊ハ「ライヘンタール」ノ南方
 ニ在ル森林ヲ占領シ步兵第六旅團タル重歩兵第九聯隊
 及重獵兵大隊ハ其左翼「ライヘンタール」迄ノ正面ヲ全歩

兵第五十四聯隊ハ「ライヘンタール」ノ北方ニ左ル地ヲ占
 領シ「ビツタートン」ニ於テハ重歩兵第二聯隊在リ、各歩兵
 聯隊ニハ騎兵半小隊ヲ附シ、而シテ晝間敵ノ爲メ欺カレ其
 効力ヲ顯スコトナカリシ騎兵旅團ハ之ヲ「ヘルツラグスワ
 ルデ」ニ派遣セラレ、夜間ノ警戒ニ任シタリ、砲兵ハ「リープ
 スタット」ニ於テ彈藥縦列ヨリ彈藥ヲ補充センカ爲メ退却
 シ、王兵中隊ハ夜間「ライヘンタール」ト其南方ニ在ル森林
 中間ニ於テ砲兵ノ爲メ肩墻ヲ開設スヘキ命ヲ受ケ衛
 生枝隊及ト野戰病院ハ「グロース、ブレーグステン」及ヒ「ク
 ライン、ブレイグステン」ニ開設シ彈藥縦列ハ「リープスタ
 ット」ニ糧食及ヒ糧秣縦列ハ「ゲナルゲンタール」ニ師團架

橋樑列ハ「グロースヘルメナウ」ニ大行李ハ「アルトボリツ
 テン」ニ在リ軍隊中最モ多ク損失ヲ蒙リタルハ歩兵第六
 旅團及ヒ砲兵ニシテ「ピツテイチン」ニ在リシ重歩兵第二
 聯隊ハ稍々寡ク而シテ最モ僅少ノ損失ヲ蒙リタルモノ
 ハ「ライヘンタール」ノ南方ニ在リシ歩兵第四十二聯隊ナ
 リ、蓋シ此ノ戦闘タルヤ敵ノ兵力ハ西軍師團ノ歩兵十五
 大隊砲兵六中隊ト殆ント相均シト雖ヒ西軍師團ノ爲メ
 ニハ損失甚々多カリシ夫レ西軍師團ノ損失如此多カリ
 ヲ所以ハ首トシテ敵ノ砲兵西軍師團ノ砲兵ヨリモ優勢
 ナリシニ因ラスンハアラス兎モ角師團長ハ占領シタル
 陣地ニ於テ十二月五日敵ノ攻撃ニ對セントシ充分ニ堅

固ナル築城作業ヲ實施スヘキヲ命シタリ
 曉第八時迄ニ到着シタル報告ニヨレバ敵ハ尙ホ依然ト
 シテ停止ス
 曉第九時頃師團長ハ「グスト」シユケンホーフノ師團司令
 部ニ於テ命令ヲ與ヘントスルニ當リ西軍ノ高等司令部
 ヲリ次ノ電報ヲ受領シタリ
 敵ハ「ゲーニクスベルヒ」ノ攻城ヲ中止シタリ西軍師
 團ハ劇烈ナル攻戦ヲ行フヘシ

問 題

十二月五日ニ關スル師團長ノ目的及ヒ部署

説明及ヒ答解

試ミニ東西兩師團長カ十二月四日戰鬪後ニ施シタル處置ヲ以テ比較スルキハ甚シキ差アルヲ知ル即チ東軍師團ハ夜間ノ爲メ其陣地ノ占領ヲ確實ナラシメンカ爲メ步兵二大隊ヲ使用シ西軍師團ハ之レカ爲メ步兵五大隊ヲ使用セリ是レ東西兩師團長ノ目的異ナルニ因ルナリ即チ東軍師團ハ攻撃ヲ受クル時ハ抵抗スルコトナク退却スルヲ目的トシ西軍師團ハ之レニ反シテ攻撃ヲ受クル時ハ一步タリトモ退カサルヲ以テ目的トスレハナリ此ノ如キ相違ハ戰鬪ノ結果ニ依リ生シタルニアラス是レ戰鬪ノ結果ハ殆ント全一ニシテ即チ勝敗ヲ決スルニ至ラサリシナリ兩軍ノ相違スル此決定ヲ爲シタルハ他ナ

シ戰略上ノ情況ニヨルナリ即チ東軍師團ハ「ハイルスベ」ニ援軍ノ來ル望ミアルヲ以テ其來着ヲ待タスシテ十二月五日ニ更ニ敵ヲ攻撃スルカ如キハ是レ過失タルヲ免カレサル可ク而シテ西軍師團ハ援隊ノ來ル望ミナシト雖ヒ退却セント欲スルハ是レ受ケタル元來ノ任務ニ反スレハナリ若シ西軍師團ニシテ十二月四日ノ晚東軍師團ノ眞象ヲ觀破シ彼ハ續テ防禦スルヲ以テ目的トスルモノニアラスシテ其首力ハ既ニ退却シタルコトヲ知ラハ僅少ナル步兵大隊ヲ以テ警戒ニ任シ兵力ヲ損害スル戰鬪準備ハ斯クマテニ嚴ナルヲ要セサリシナリ然レモ西軍師團ハ斥候ヲ以テ之ヲ驗知シ得サリシ其故戰鬪ノ

結果ハ遂ニ夜間何事ヲモ企圖スルコトナクシテ終レリ
 西軍師團ハ十二月四日ノ本戦ニ於テ敵ヨリモ歩兵三大
 隊多シ即チ十五ヲ以テ十二ニ對シ防禦シタルナリ而シテ
 西軍師團ノ好結果ヲ收ムル能ハサリシ所以ハ東軍師團
 砲兵射撃ノ優勢ニシテ其歩兵ノ不足ヲ補ヒタルカ故ナ
 リ實ニ最初ニ行フ砲兵ノ砲列布置ハ全戦闘ノ結果ニ關
 シ之ニヨリ間々戦闘ヲ決スルニ至ルコトアリ最初ニ射撃
 フ初メタル砲兵ハ既ニ戰場ヲ制シ敵ノ砲兵ヲ黙滅セシ
 ムルノミナラス尙ホ敵ノ歩兵ニ對シ効力ヲ顯ス可シ即
 チ東軍師團ノ砲射優勢ナリシ爲メ一時間ノ戦闘後其砲
 兵三中队ヲ以テ敵ノ砲兵六中队ニ對セシメ他ノ三中队

ヲ以テ敵ノ歩兵ニ對シ戦フコトヲ得タリ、兩師團ノ兵力ハ
 之レカ爲メ殆シト相平均スルニ至レリ
 西軍師團カ十二月四日ノ朝ニ於ケル戦闘ニ於テ退却シ
 タル源因ハ東軍師團先ツ展開シテ行進スル西軍ノ縱隊
 ヲ攻撃シ爲メニ東軍師團ハ既ニ兵力ニ於テ優勢トナリ
 タルカ故ナリ抑モ遭遇戦ニ於テハ先キニ展開スル者必
 ラス其勢ニ於テ優ル故ニ軍隊ハ展開シテ進ム能ハサル
 地ニ在テハ數多ノ行進路ヲ撰フヲ良トス
 西軍師團十二月四日ノ晩ニ於テ前哨ヲ配置シタル方式
 ハ載セテ野外要務令第四十八頁ニ在リ曰ク
 敵ニ接近シテ決戦ノ期既ニ迫ルカ或ハ戦闘ハ唯日

ノ暮ル、カ爲メニ止ミ明朝更ニ戰ヲ連續セントス
 ル時ニ於テハ休止ノ姿勢ニ在ルモ直チニ戰鬪ヲ爲
 シ得ル準備ヲ保持スルヲ要ス此時ニ方テハ前哨ヲ
 備ヘス全隊純粹ナル戰術上ノ隊形ニ展開シテ露營
 シ唯哨所ヲ以テ掩護スルノミ而シテ軍隊正面ノ前
 方ニ在テ之カ掩護ニ任スル部隊ハ退却シテ戰ヲ始
 ムルコトヲ避クルカ故ニ此時ニ方テハ戰鬪線ト警戒
 線トヲ區別セス警戒ノ爲メニ特別ノ枝隊ヲ出ス
 ナシ此配置ヲ總稱シテ戰鬪準備ノ隊形ト謂フ、
 西軍師團長ハ晩ニ於テ戰鬪準備ヲ爲サシメタル所以ノ
 者ハ明朝ニ當リ敵ノ新攻撃ヲ築城工事ヲ施セル此陣地

ニ迎撃スルノ目的ヲ有シタルハナリ而シテ晩九時頃高等
 司令部ヨリ西軍師團長ノ許ニ達シタル「西軍師團ハ猛烈
 ナル攻戰ヲ行フヘシ」ナル電報ハ現在ノ狀況ニ照シ十二
 月五日ニ於テ即チ之ヲ實行シテ攻戰ヲ爲スコトヲ得ルヤ
 疑問ニ属スヘシ「敵兵若シ「ゲニグスベルヒ」ノ攻城ヲ中
 止シタルコト事實ナリトセハ東軍師團長モ亦之ヲ知ルモ
 ノト假定スヘシ、此時ニ當リ東軍師團長ハ如何ナル任務
 ヲ受ケタルヤ之ヲ判斷スル能ハス何トナレハ敵ハ從來
 ノ攻城軍ヲ如何ニ應用スヘキヤ窺知スル能ハサレハナ
 リ即チ十二月五日ニ於テ敵兵攻撃スルヤ將テ停止スル
 ヤ又退却スルヤ判斷スル能ハサルナリ敵若シ「ゲニグス

ベルと」ノ攻城ヲ中止スルノ意ナキハ己レニ對向スル
 敵ヲシテ勉メテ「ケニグスベルヒ」ヨリ遠ク之ヲ保持スル
 ヲ試ミ十二月五日ニハ停止スルカ或ハ攻撃スルナラン」
 西軍師團ハ十二月五日ノ朝ニ於テ敵ノ行フヘキ動作ニ
 關シ之ヲ確實ニ推測スルヲ能ハサルヲ以テ今ハ單ニ高
 等司令部ヨリ受ケタル電報ニヨリ十二月五日ノ朝攻戰
 ヲ行ヒ得ヘキヤ否ヤヲ講セサルヘカラス、予ハ信ス西
 軍師團ハ必ス此ノ攻戰ヲ行フヘシ何トナレハ西軍師團
 ハ十二月四日敵ノ爲メニ撃破セラレタルモノニアラサ
 レハナリ、西軍師團カ占領スル陣地ヨリ正面ニ向ツテ
 前進スルハ不可ナリ何トナレハ西軍師團如此クシテ前

進スル時ハ能ク準備シ且ツ良ク密集シタル敵ト衝突ス
 ヘケレハナリ又敵ノ右側ニ向ツテ攻撃スルハ十二月四
 日ノ戰鬪後ニハ恐クハ危険ナルヘシ何トナレハ如此キ
 動作ヲ爲ス時ハ全ク後方ノ連絡ヲ絶チ且ツ敵ノ右翼ハ
 開濶地ナルヲ以テ如斯計畫ヲ僥倖スル事能ハサレハナ
 リ然ラハ則西軍師團ノ右翼ニシテ東軍師團ノ左翼ニ向
 ツテ行フヨリ外ニ攻撃ノ方策ナカルヘシ要スルニ西軍
 師團其右翼ヨリ施行スル攻撃ハ西軍師團元來ノ連絡線
 ニ復シ戰鬪利アルキハ敵ヲ「ケニグスベルヒ」ノ方向ニ撃
 退シ得ヘシ敵ノ從來ノ動作ニ依リ且ツ「カルリステン」ノ
 側方陣地ニ據リタル所ヲ以テ考フルニ敵ハ成ル可ク直

ニケニグスベルヒニ退却スルヲ避ケント務ムルヤ明カナリ故ニ西軍師團ハ十二月五日ノ拂曉其本隊ヲ右翼ヲイヘンタールノ南方ニ在ル森林ノ後方ニ敵眼ニ觸レヌシテ集合シ其後森林ノ南方ヲ週リテ敵ノ左翼ニ向ヒ不意ニ攻撃ヲ行フ可シ砲兵ハ此ノ攻撃ヲ援助スル爲メライヘンタールト其南方ニ在ル森林間ニ砲列ヲ布キ騎兵旅團ハヘルツラグスワルデヲ發シカルリスチンヲ經テ敵ノ左側面及ヒ其背後ニ運動スヘシ

歩兵第五旅團ハ損失ヲ蒙ルコト歩兵第六旅團ヨリ僅少ナリシヲ以テ今ヤ第五旅團ハ第一線トナリ敵ノ左翼ニ向ヒ突撃ヲ行ハサルヘカラス故ニピツテイチンニ停止ス

ル重歩兵第二聯隊ハ右翼ノ方ニ赴キ從來占領シタルピツテイチンノ陣地ハ其近傍ニ在ル歩兵第五十四聯隊ノ一大隊ヲ以テ之ニ代ハラシムヘシ之レ師團ノ目的ヲ勉メテ永ク敵ニ知ラシメサランカ爲ナリ而シテ歩兵第五十四聯隊ノ他ノ二大隊ハライヘンタール周圍ノ陣地ヲ固守シ重歩兵第九聯隊及ヒ獵兵大隊ハライヘンタールヨリ右翼ノ方ニ赴キ二梯隊トナリ敵ニ向テ前進スヘシ彈藥縱列ハリープヌスタットヨリヘルツラグスワルデノ方ニ進ムヘシ

之レカ爲メニ師團長ノ發布スヘキ命令ハ次ノ如シ

「グスシユケンホーフニ於テ千八百、〇、〇年十二

月四日晚第九時三十分

十二月五日ニ關スル師團命令

一、敵ハ西軍師團ノ正面前ニ停止ス高等司令部ノ通報ニヨレハ敵ハケニグスベルセノ攻城ヲ中止セリト

二、師團ハ明早朝「ホーヘンフエルド」ニ在ル敵ノ左翼ヲ攻撃セントス

三、歩兵第五十四聯隊ハ明朝第六時「ビツテイチン」及ヒ「ライヘンタール」ノ第一線ニ在ル軍隊ト交代シ敵ノ攻撃ニ對シテ「ライヘンタール」及ヒ「ビツテイチン」ノ陣地ヲ固守スヘシ

四、重歩兵第二聯隊ハ明朝第六時「ピツテイチン」ヲ發シ「ライヘンタール」ヲ經「ノイメンチエルニス」通スル道路ヲ進ミ歩兵第四十二聯隊ノ占領スル「ライヘンタール」ノ南方ニ在ル森林ノ背後ニ到ルヘシ重歩兵第九聯隊及ヒ獵兵大隊ハ「ライヘンタール」ヲ發シテ重歩兵第二聯隊ト合スヘシ

五、砲兵聯隊ハ「リーブスタット」ヲ發シ「グラインブレーグスタン」ヲ經テ「ライヘンタール」ノ南方ニ於テ工兵ノ設置シタル陣地ニ進入スヘシ但シ軍隊カ「ライヘンタール」南方ニ在ル街道ヲ去リ

タル後直チニ陣地ニ進入シ午前第七時三十分頃ニハ陣地ニ在ルヲ要ス工兵中隊ハ砲兵ノ傍ニ停止スヘシ

六、第五十四聯隊ニ分屬スヘキ騎兵半小隊ハ午前第六時步兵第五十四聯隊長ノ許ニ到リ步兵第二聯隊ニ分屬スヘキ他ノ半小隊ハライヘンタールノ南方ニ在ル森林ノ背後ニ集合スヘシ

七、騎兵旅團ハ敵ノ側面及ヒ背後ニ向ツテ動作セシカ爲メ午前第六時ヘルツラグスワルデヲ發シカルリステンヲ經テクライチフェルド及ヒウラルフスドルフノ線ニ向ツテ前進スヘシ午

前第七時三十分後ニアラサレハワルテスミユルヨリコマルメヲ至ル線ヲ通過スヘカラス

八、衛生枝隊及ヒ野戰病院ハグロース、プレーグステン及ヒクライチブレグステンニ停止シ彈藥縦列ハ午前第七時ライプスタットヲ發シヘルツラグスワルデノ西方出口ノ方ニ前進シ師團架橋縦列、糧食縦列及ヒ糧秣縦列ハ各々其從來ノ舍營ニ停止シ大行李ハアルト、ボリツテンニ停止スヘシ

九、余ハ午前第七時ライヘンタール南方ノ森林ノ

背後ニ在ル本隊集合所ニ於テ報告ヲ受ケ且ツ
攻撃ニ關スル命令ヲ與フヘシ

師團長X中將

第四十三問題

十二月五日ノ正午頃ニ於ケル東軍師團ノ戰況
「クライン、エルヂツテン」ノ附近ニ到着シタル師團長午前
第七時前哨ヨリ報告ヲ受ケタリ曰ク敵ハ午前第六時以
來俄ニ活氣ヲ生シ全正面ニ於テ我斥候ハ擊退セラレタ
リト茲ニ於テ師團長ハ「クライチフホルド」ニ現在スル衛
生枝隊及ヒ野戰病院ニ直ニ「リングナウ」迄退却スヘキコ
ヲ命シタリ、午前第七時三十分頃敵ハ其右翼ヨリ強大ナル

歩兵縱隊ヲ以テ「ホーヘンフエルド」ニ前進シ而シテ其他
兵ハ「ライヘンタール」ノ南方ニ在ル陣地ヨリ射撃ヲ開始
シタリ、師團長ハ直チニ退却行進ヲ命セリ「ベステルスド
ルラ」ノ方ニ退却シタル前哨ハ其村落ノ西南方ニ於テ南
勇ヨリ進行シ來レル敵ノ騎兵旅團ノ爲メ襲撃ヲ受ケ非
常ナル損失ヲ蒙リタリ、本隊ノ右翼ハ「ペーテルスワルデ」
及ヒ「ラウナウ」ヲ經、左翼ハ「アルトキルヒ」「シユモライチン」
及ヒ「ライウエシベルヒ」ヲ經テ退却シタリ、敵ハ本隊ノ右
縱隊ト合シテ退却スル前哨ヲ追跡シ其後正午頃「ラウナ
ウ」ニ停止シテ前哨ヲ配置シタリ師團長ハ午後第一時頃
右ニ關スル報告ヲ受ケタル時其部下軍隊ヲ停止セシ

メタリ、即チ軍隊ハ次ノ点ニ於テ停止スヘキ命令ヲ受ケ

リ
從來ノ前哨及ヒ騎兵旅團ハ「ラウデン」ニ於テ

本隊ノ右翼隊ハ「ライメルスワルデ」ニ於テ

本隊ノ左翼隊ハ「ハイルスベルヒ」ニ於テ

大行李、縦列及ヒ輜重ハ「ペーテルスハアゲン」ニ於テ

衛生枝隊ハ本隊ノ左翼隊ニ合シ野戰病院ハ悉ク敵手ニ
落チタリ

步兵第六旅團長ノ報告ニ從レハ「ペーテルスハアゲン」ヲ
經テ行進中ノ援隊ハ左ノ如シ

重步兵第四聯隊(四大隊)

步兵第四十四聯隊(三大隊)

野戰砲兵第一聯隊第三大隊(三中隊) 步兵第三彈藥縱
列及砲兵第四彈藥縱列

問 題

十二月五日ノ夜間ニ關スル師團命令

説明及ヒ答解

敵ハ十二月五日「ラウナウ」ノ附近ニ停止シ且ツ前哨ヲ配
置シタル後更ニ爲ス所ナキハ稍明ナリトス而ノ東軍師
團ハ十二月五日既ニ三獨里余ヲ背進シ晚ニ至リテ敵ト
相距ルヲ約四分ノ三獨里ナルヲ以テ勉メテ其近傍ニ在
ル村落ヲ利用シテ休憩ヲ爲サ、ル可ラス「ハイルスベル

ト及ヒ「ライメルスワルデ」ハ師團ノ大部隊ヲ容ルニ足ル
 可ク而「ルアウナウ」ニ警戒勤務ノ爲メ歩兵一大隊ヲ分
 派スル時ハ茲ニ騎兵旅團ヲ宿泊セシムルヲ得ヘシ而メ新
 ニ到看シタル援兵ハ之ヲ最前線ニ置クヲ不可トス何ト
 ナレハ若シ敵ノ爲メ逮捕セラレタル兵卒アルモ戦況ノ
 一變シタルトフ彼ニ知ラシムルヲナキヲ慮リテナリ
 縦列及輜重ハ「セーテルスハアゲン」ニ停止シ大行李モ亦
 マ茲ニ停止セシム可シ何トナレハ既ニ長途ノ退却ヲ爲
 シ再ヒ之ヲ招致スルヲ難ケレハナリ殊ニ大行李ハ此日
 ノ朝軍隊ヲ離レタレハナリ
 之レニ因ツテ師團長ノ筆記セシメタル師團命令ハ左ノ

如シ

「ラウデン」ニ於テ千八百、〇、〇年十二月五日午

前第三時

師團命令

- 一、敵ハ「アルレ」河ノ左岸「ラウナウ」迄追跡シ來レリ
- 二、師團ハ左ノ如ク宿營スヘシ
 - B少將ハ歩兵第一旅團(一大隊ヲ缺ク)龍騎兵一
 中隊、砲兵第一大隊及ヒ工兵中隊ヲ率ヒ「ライ
 ナルスワルデ」ニ於テ宿營シ前哨ヲ以テ「ライナ
 ウ」ヨリ「ルアウナウ」「ライメルスワルデ」及ヒ「ラン
 ザウ」ニ通スル道路ヲ警戒シ其左翼ハ「ラン

クウーゼニ托ス可シ

B少將ハ步兵第二旅團鎗騎兵一中隊砲兵第二大隊及ヒ衛生枝隊ヲ率ヒテ「ハイルスベルヒ」ニ宿營シ「アル」河ノ右岸ニ強大ナル外衛兵ヲ配置シ其左岸ニ前哨一枝隊ヲ「アルベルツホーフ」ニ前哨一枝隊ヲ派遣シ「ラングウーゼ」ヨリ「アル」河迄ヲ警戒スヘシ
N少將ハ步兵第三旅團龍騎兵半中隊及ヒ砲兵第三大隊ヲ率テ「ノイエンドルフ」「ウエツドリヒス」「レツチユ」「ラウデン」及ヒ「グロツセンドルフ」ニ宿營スヘシ

O少將ハ騎兵旅團(二中隊半ヲ缺ク)及ヒ步兵第一旅團ノ一大隊ヲ率テ「ルアウナウ」ニ宿營スヘシ
大行李彈藥縦列及ヒ輜重ハ「ペーテルスハーゲ」ニ於テ宿營スヘシ
三、今晚第八時「ライメルスワルデ」ニ在ル師團司令部ニ於テ命令ヲ與フ

師團長X中將

第四十四問題

十二月五日ノ晩ニ於ケル東軍師團ノ戰况

步兵第一旅團ノ前哨ハ敵兵「ラウオウ」及ヒ「マーウエルン」

ヲ占領シタリト報告セリ「ハイルスベルヒ」ヨリ「アルン」河
ノ右岸ニ派遣シタル斥候ハ「ライヘンベルヒ」「リウーエン
ベルヒ」「クベルリ」「グス」「ボームーレン」及ヒ「ウフーセデン」
ニ敵兵ナキヲ報告セリ

問題

十二月六日ニ於ケル師團長ノ目的及部署

説明及答解

東軍師團ハ今ヤ援兵到着シタルヲ以テ敵ヨリモ其兵力
ニ於テ相勝ツコトヲ得タリ然レモ東軍師團ハ敵ノ歩兵大
隊ハ幾何ナルヤ假令十二月四日ノ戦闘ニ於テ敵ヲ其兵
力ニ劣ルコトヲ砲兵ハ敵ノ砲兵ヲ壓服セシメタリト雖

モ素ヨリ之ヲ確知ス可ラサルナリ而シテ十二月五日ニ於
ケル敵ノ動作ニ依ツテ考フルニ敵ハ十二月六日ニ於テ
尙ホ其前進ヲ續行スルカ如シ更ニ意ヲ轉シテ東軍師團
ノ情況ヲ考ルニ師團ハ今ヤ前進シ或ハ陣地ニ敵ヲ迎撃
シ得ヘシ師團若シ前進スル時ハ敵ヲシテ我援兵來リテ
優勢トナリシヲ悟リ從テ其危弱ヲ感セシムルニ至ル可
シ如此ニアラサレハ我前進其意ヲ解スルコト能ハサレハ
ナリ即チ十二月五日東軍師團ハ毫モ抵抗セズシテ三獨
里ヲ退却シタルニ今ヤ更ニ前進スルキハ我兵力ノ優勢
ナルヲ示スモノニシテ之カ爲メ恐クハ敵兵之ヲ避ケン
トシテ乃チ目前ニ之ヲ逸スルニ至ルヤモ知ル可ラス然

ルニ東軍師團ハ決戦ヲ期スルモノナリ今夫決戦ノ妨害
 トナルヘキヲ即チ敵ヲ目前ヨリ逸スルカ如キハ策ノ得
 タル者ニアラストセサル可ラス於是乎師團ハ此儘停止
 スルヲ良策トス可シ却説地形ニ依ツテ之ヲ考レハ東軍
 師團ノ爲メ防禦ニ利アル陣地ハ「ラウナウ」ヨリ「ハイルス
 ベルヒ」ニ通スル街道ニ在ル「スプイ」河ノ背後ナリ然レヒ
 「ゲニグスベルヒ」ニ通スル退却線ハ其右側面ニ在ルヲ以
 テ亦タ不利ナルヲ免カレス寧ロ東軍師團ハ敵兵「ライメ
 ルスワルデ」方ニ行進セシテ其陣地ヲ撤去スルヤモ
 知ル可ラサルヲ以テ「ライメルスウルデ」ノ附近ニ在ル地
 ニ據リ敵ヲ防禦スル時ハ一層利アル可シ即チ此陣地ヲ

占ムルキハ敵ノ前進方向ニ從ツテ適宜ニ其正面ヲ變換
 シ得ルヲ以テ該所ニ防禦陣地ヲ取ルヲ決シテ過失ニア
 ラス今次ニ示ス配備ヲ取ルキハ一層其好結果ヲ得ヘシ
 即チ

各混成旅團ハ「ライメルスワルデ」「ラウデン」及ヒ「アルベル
 ツホトフ」ニ陣地ヲ占メ前哨ハ其儘停止シテ敵ノ攻撃ヲ
 受ケ而シテ後退却スヘシ此時敵ノ攻撃ヲ受クル旅團ハ之
 テ防禦シ其攻撃ヲ受ケサル旅團ハ敵ノ一側面若クハ兩
 側面ニ向ツテ攻勢ヲ取ルヘシ

蓋シ此ノ問題ヲ答解スルニハ種々アルヘク特ニ指揮官
 ノ性質如何ニ從ツテ種々ニ解シ得ヘキナリ

上ニ示シタル動作ヲ實施スルカ爲メ師團長ノ發布シタル師團命令ハ左ノ如シ

ライメルスワルデニ於テ千八百〇〇、〇年十二月

五日晚第八時

十二月六日ノ夜ニ關スル師團命令

- 一、敵ハ「アルレ」河ノ左岸「ラウナウ」及ヒ「マーウエル」ヲ占領シタリ、斥候ハ河ノ右岸ニ於テ敵ト衝突セス

- 二、師團ハ明朝午前第七時三十分掩蔽シテ左ノ陣地ヲ占メヨ

A少將ニ屬スル軍隊及ヒ「ルアウナウ」ニ在ル歩

兵大隊ハ「ライメルスワルデ」ニ於テN少將ニ屬スル軍隊ハ「ラウデン」ニ於テ、B少將ニ屬スル軍隊ハ「アルベルスホーフ」ニ於テ、N少將ニ屬スル軍隊ノ背後ニテ「ルアウナウ」ニ在ル騎兵ハ「ラウデン」ニ於テ各陣地ヲ占ムヘシ、前哨及ヒ「ハイルスベルヒ」ノ南方ニ在ル外衛兵ハ停止シ若シ敵ノ攻撃ヲ受クル時ハ所屬ノ旅團ニ返還スヘシ

三、大行李、彈藥縱列及ヒ輜重ハ午前第八時ヨリ行進準備ヲナシ「ベートルスハーゲン」ニ停止シ新ニ到着シタル砲兵彈藥縱列ハ午前第九時ヨリ「ノイドルフ」ニ停止スヘシ

四、余ハ午前第七時ヨリ「ラウデン」ニ於テ報告ヲ受
領シ且ツ全時ニ旅團長諸君ニ談スル所アラン
トス

師團長又中將

師團長ノ十二月六日ニ關スル元來ノ目的ハ此ノ命令中
ニ記載セス何トナレハ師團長ハ旅團長等ニ口ツカラ教
示ヲ授クルト必要ニシテ且ツ此ノ教示ヲ「ラウデン」ニ於
テ示ス筈ナレハナリ

戰略術問答 第四卷畢

明治廿六年八月二十八日印刷

同 年七月十日發行

定價金廿一錢

滋賀縣平民

版權
所有

印刷兼發行者

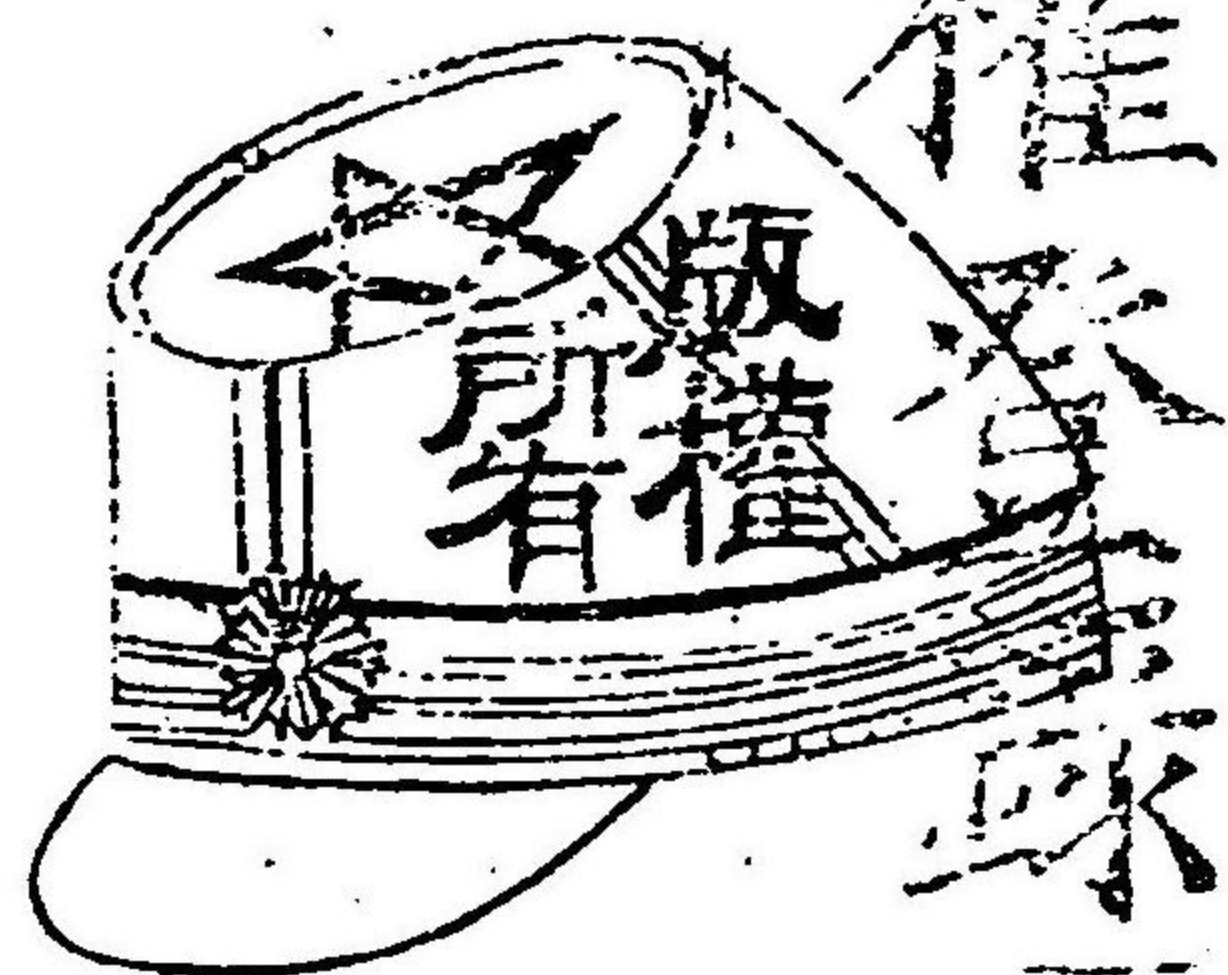
柴田源三郎

東京市麹町區麹町二丁目八番地

印刷所

兵林館

東京市麹町區麹町二丁目八番地



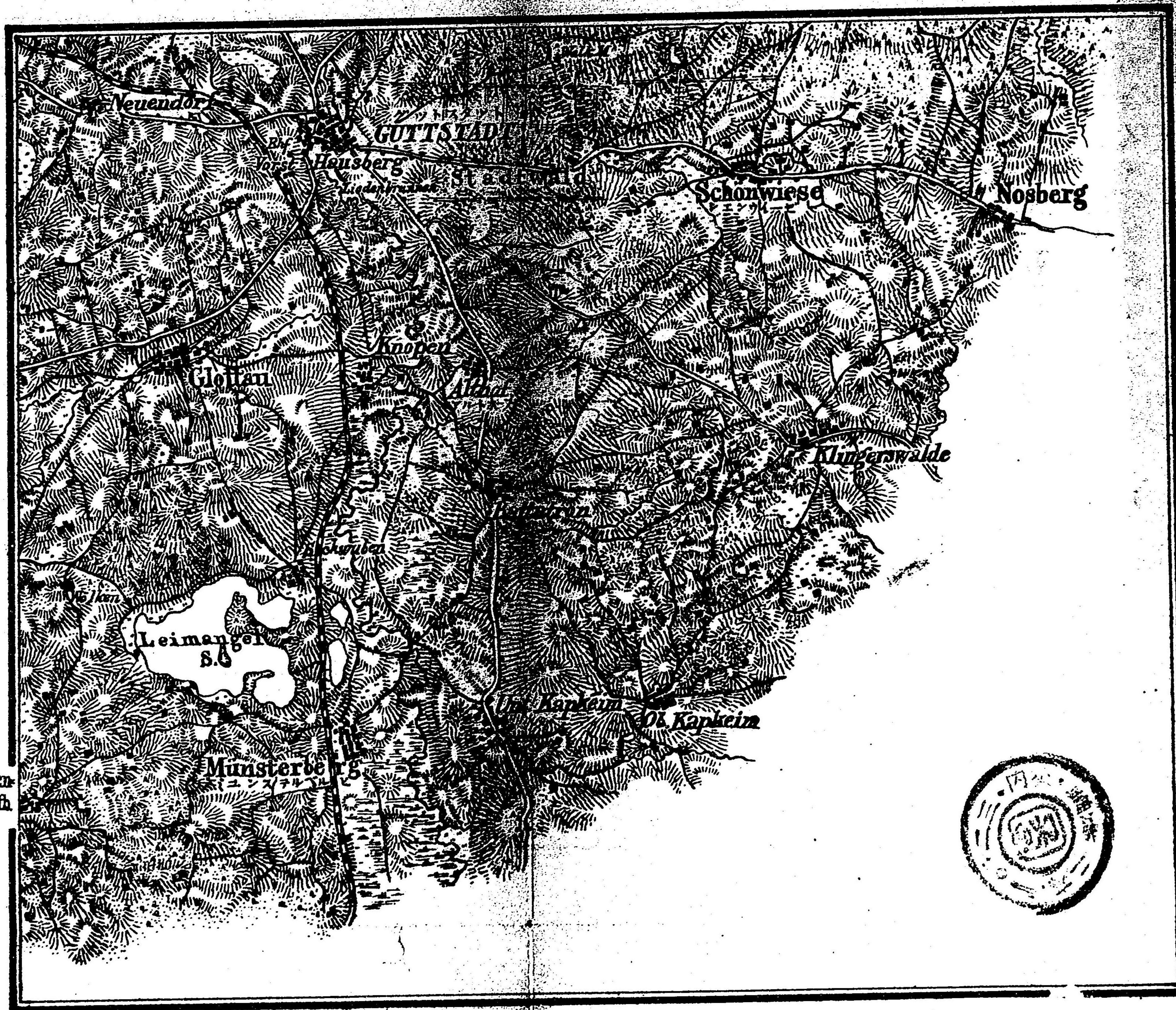
陸軍 大學校 幼年學校 御用印刷并發賣所 兵林館

東京市麹町區麹町二丁目八番地

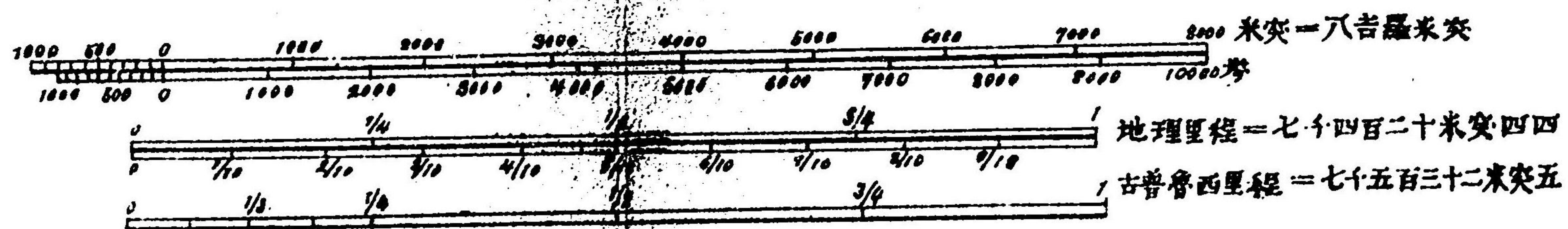
ALLENSTEIN

アルレンスタイン

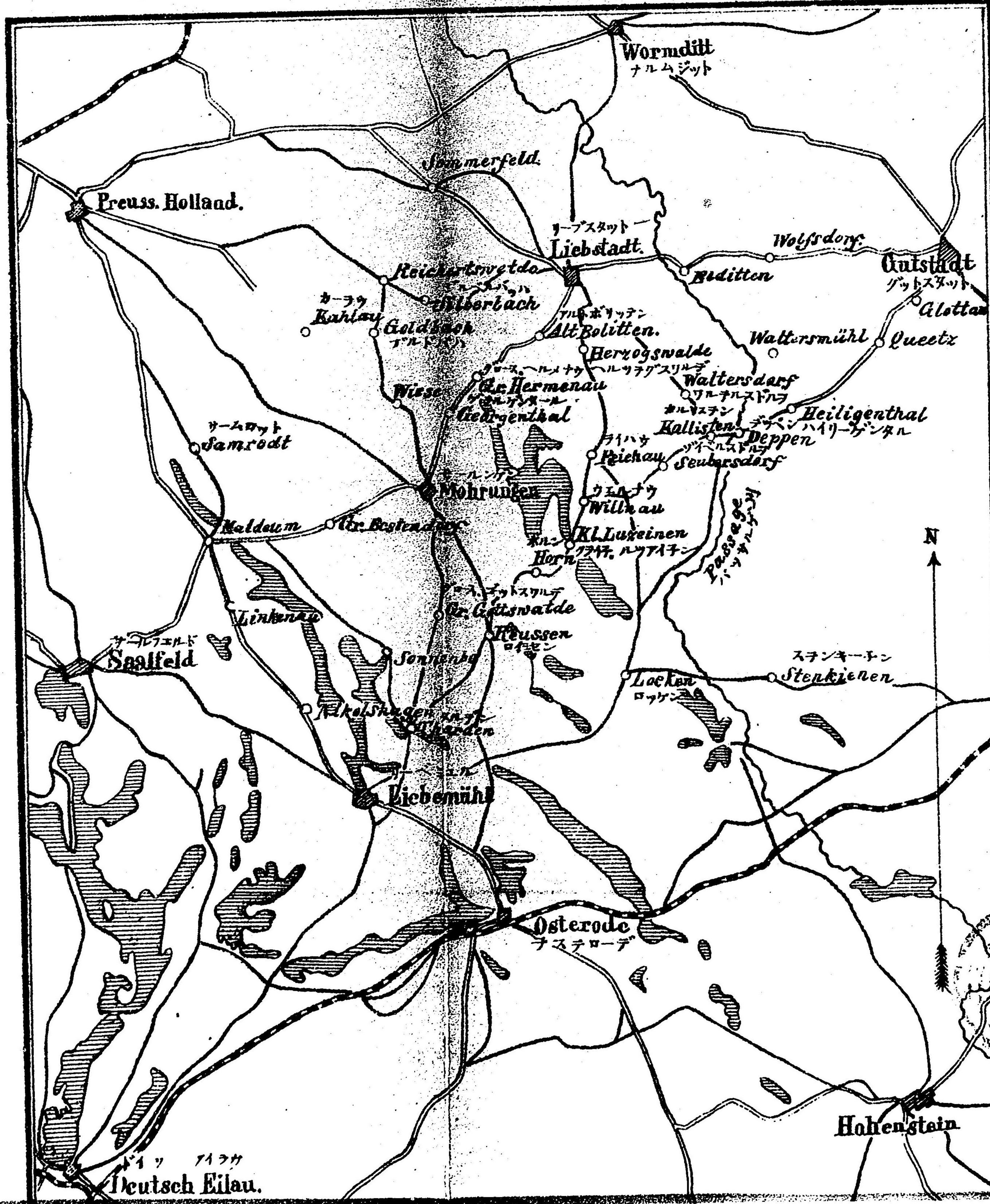
第四卷附圖

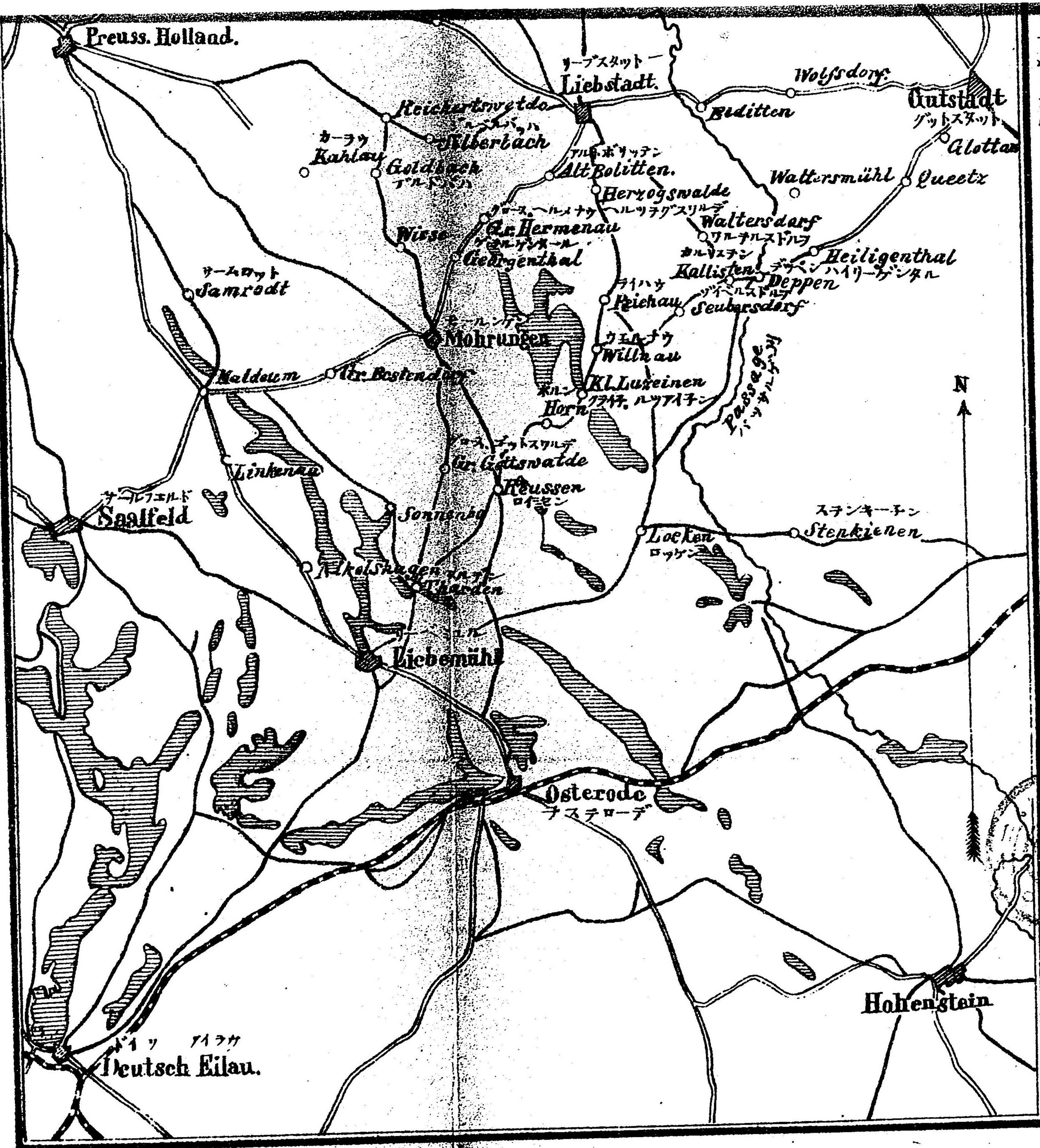


一 分 十 万 尺 梯

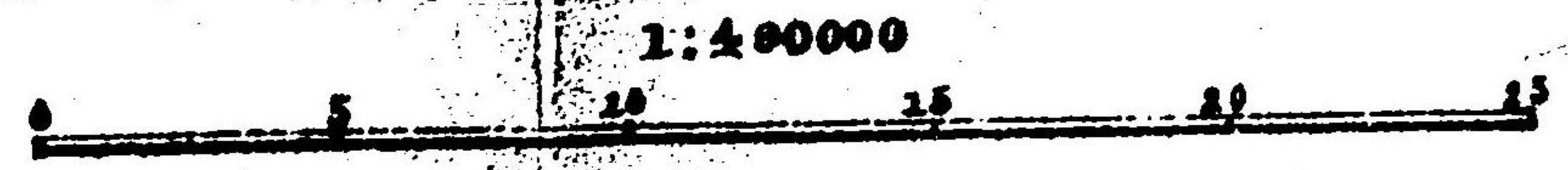
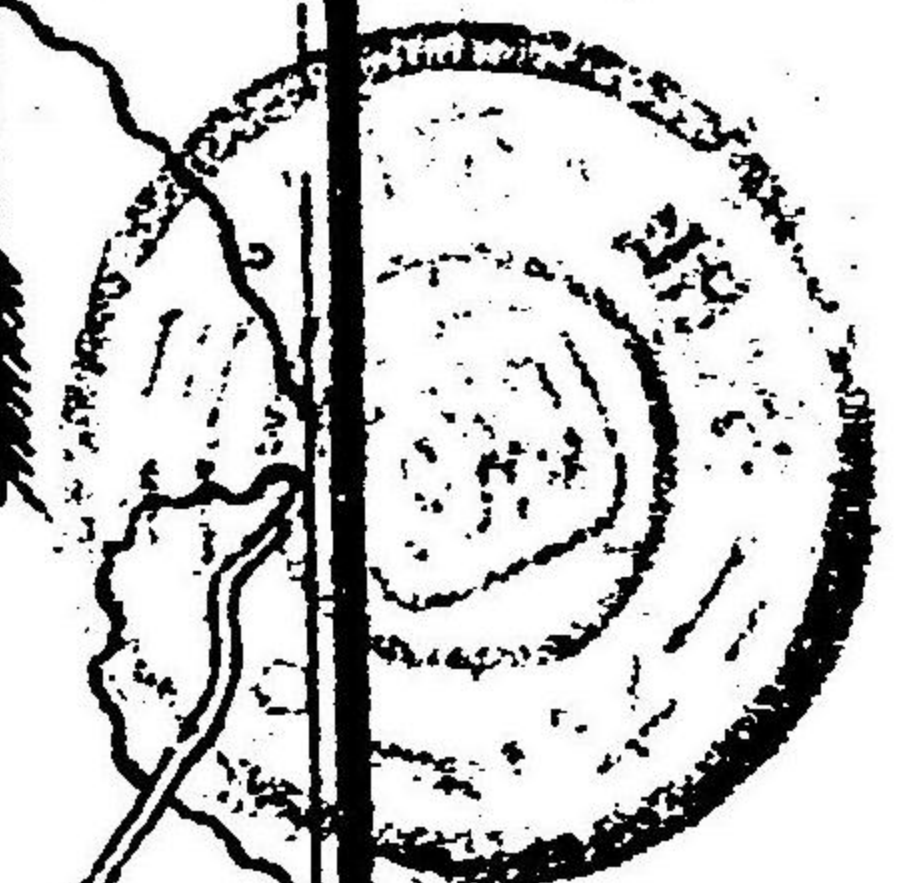


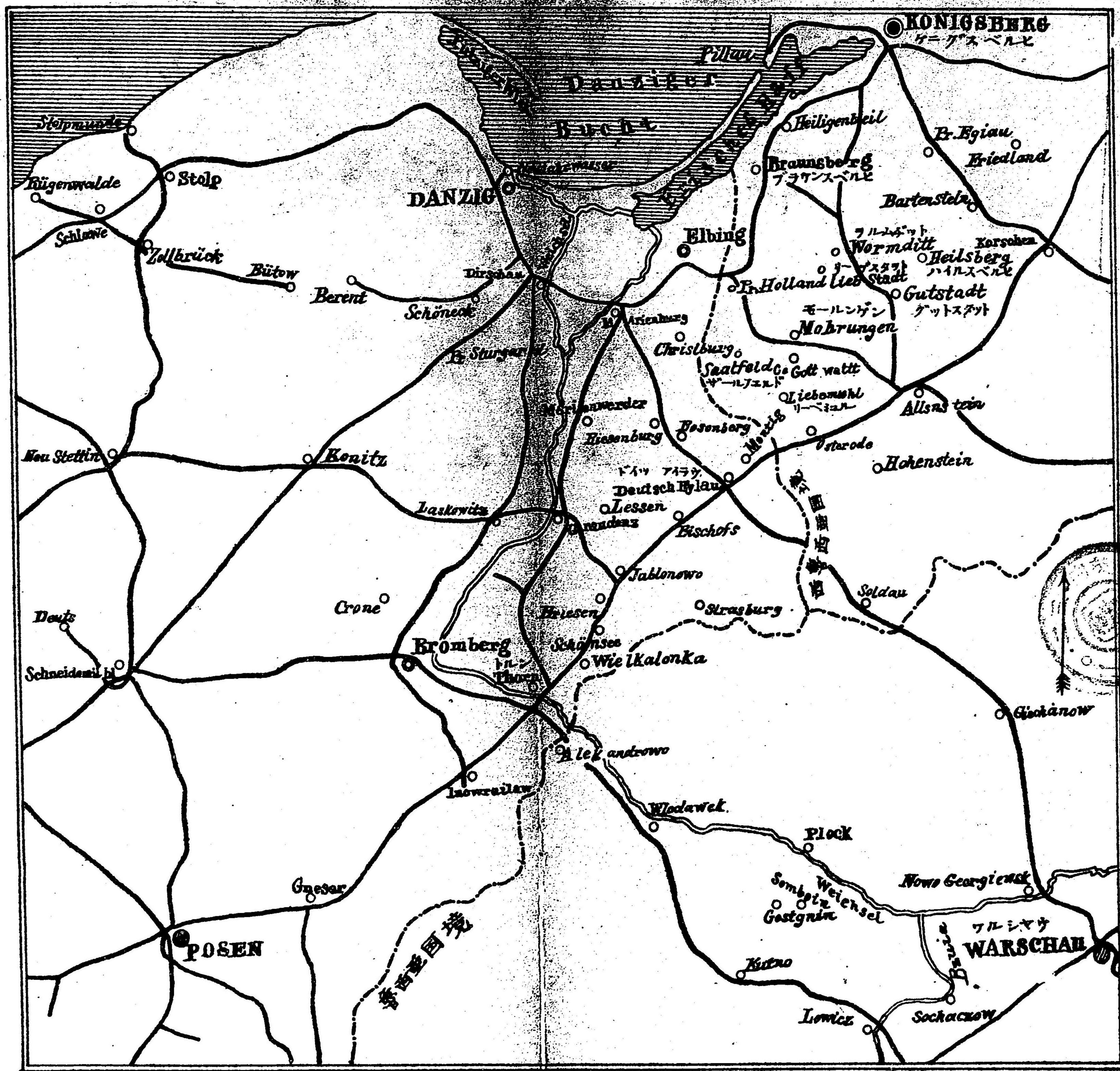
戰略術問答 版權卷五
 第四卷 第三掌圖





主掌圖
 八權
 卷五
 五



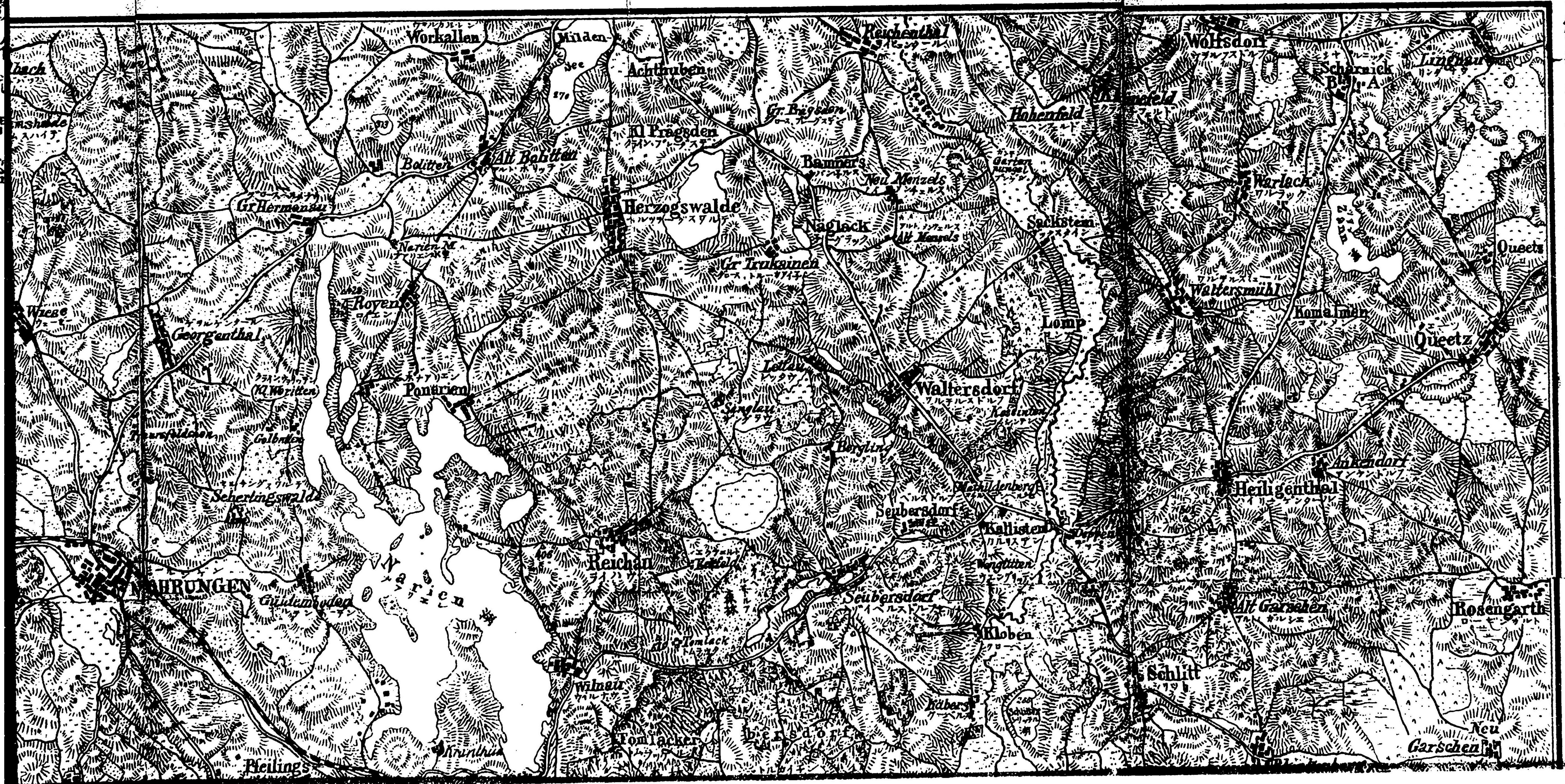


1:200000



MOHRUNGEN

モ ー ル ン ゲ ン

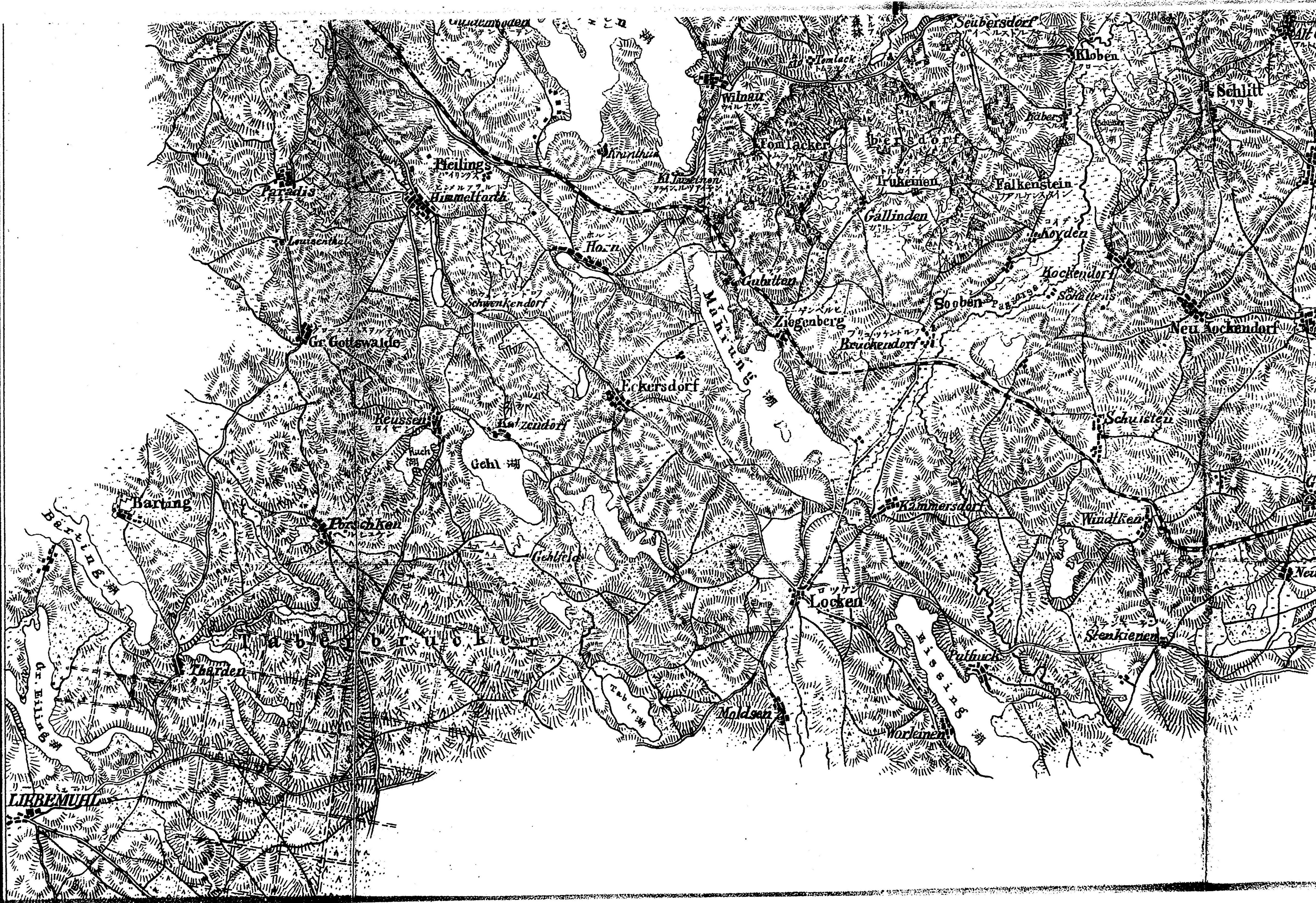


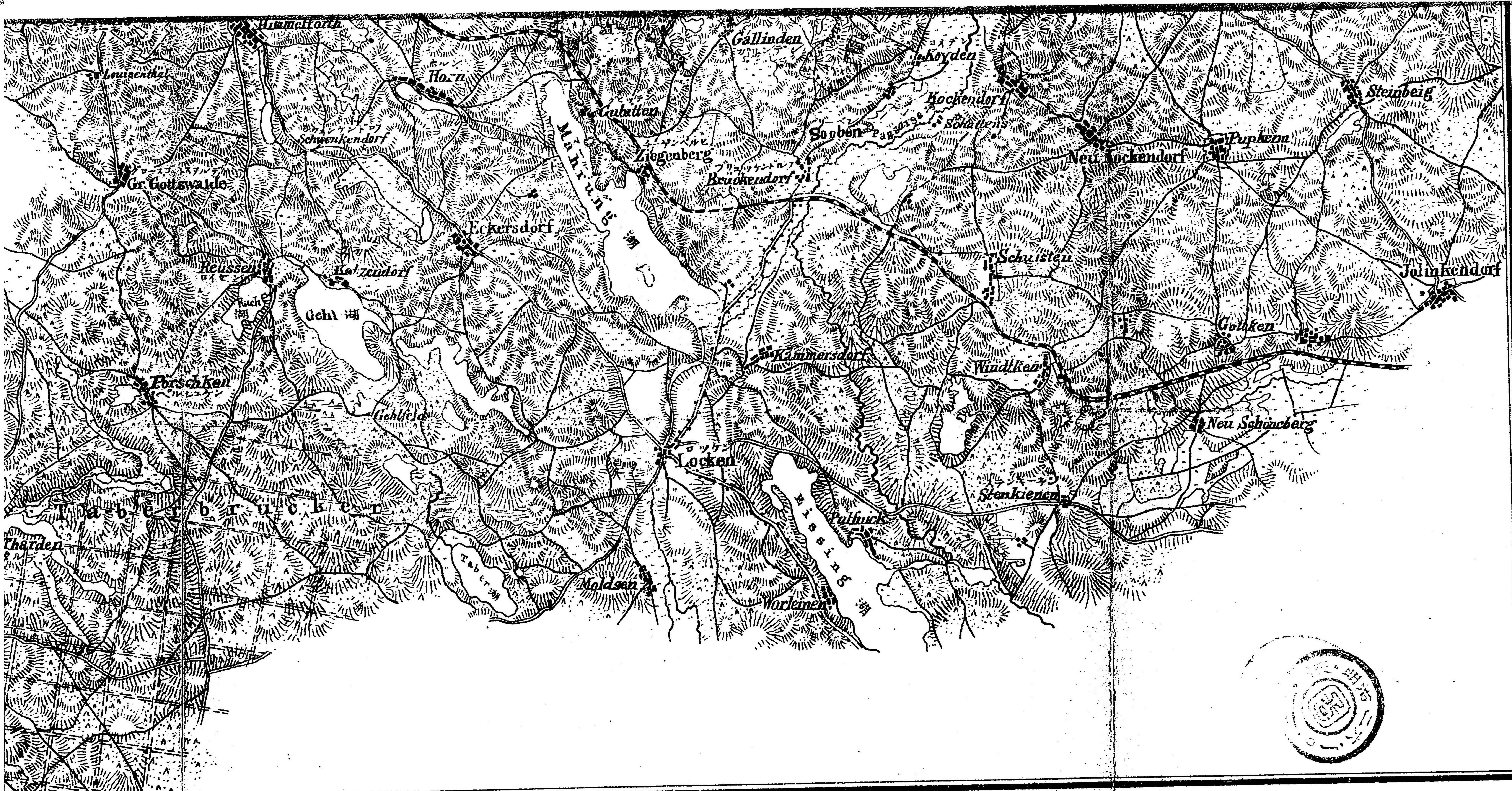
版權登記第三卷及七第四卷附圖

MOHRUNGEN

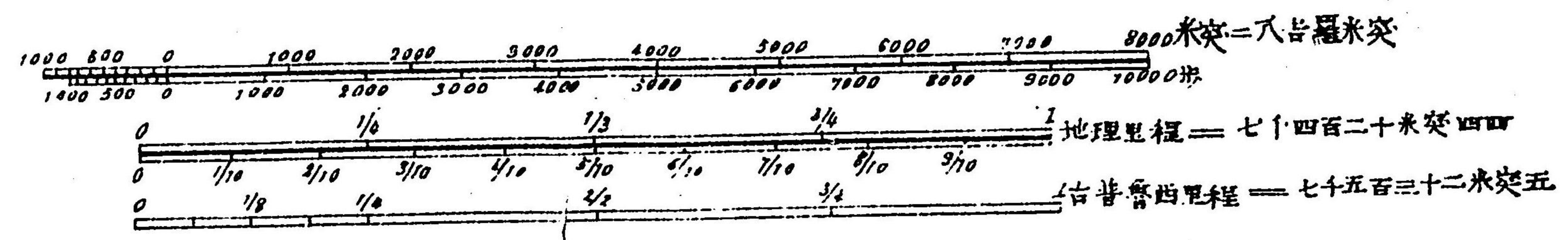
モ ー ル ン ゲ ン

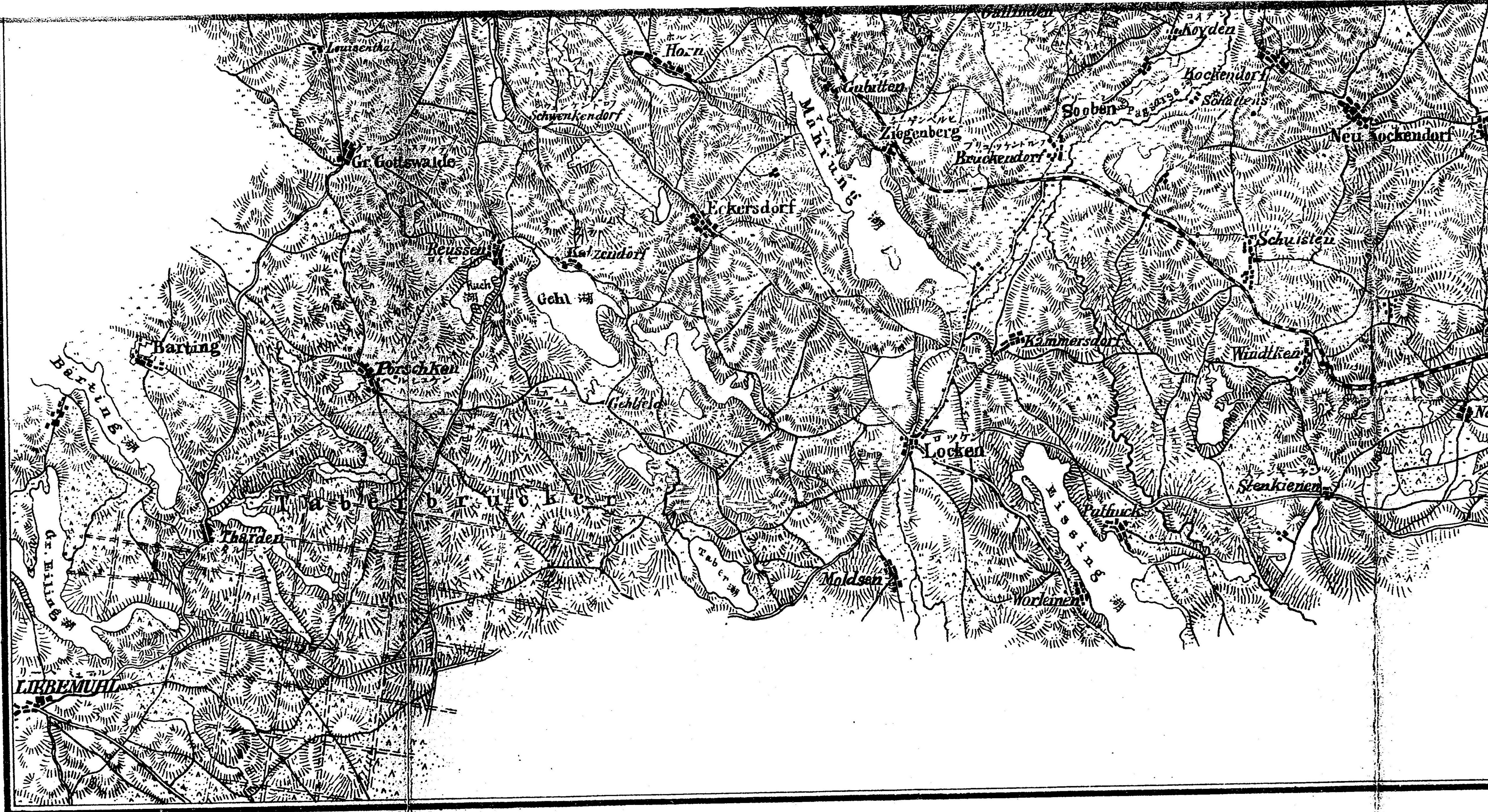




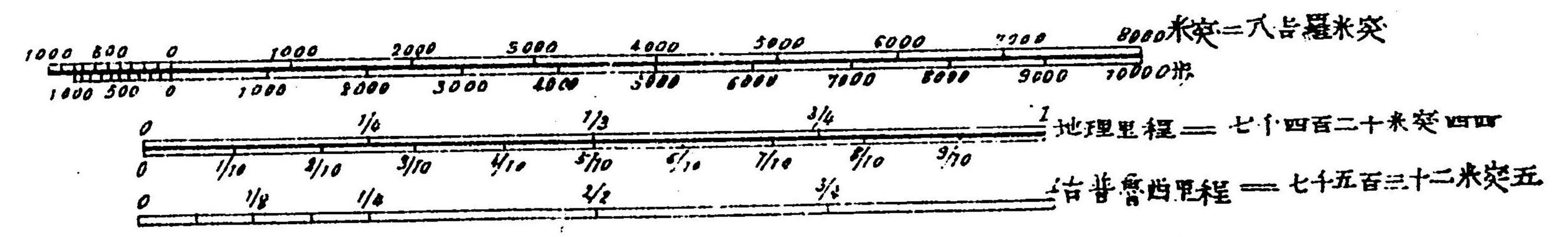


一 分 万 尺 尺 標



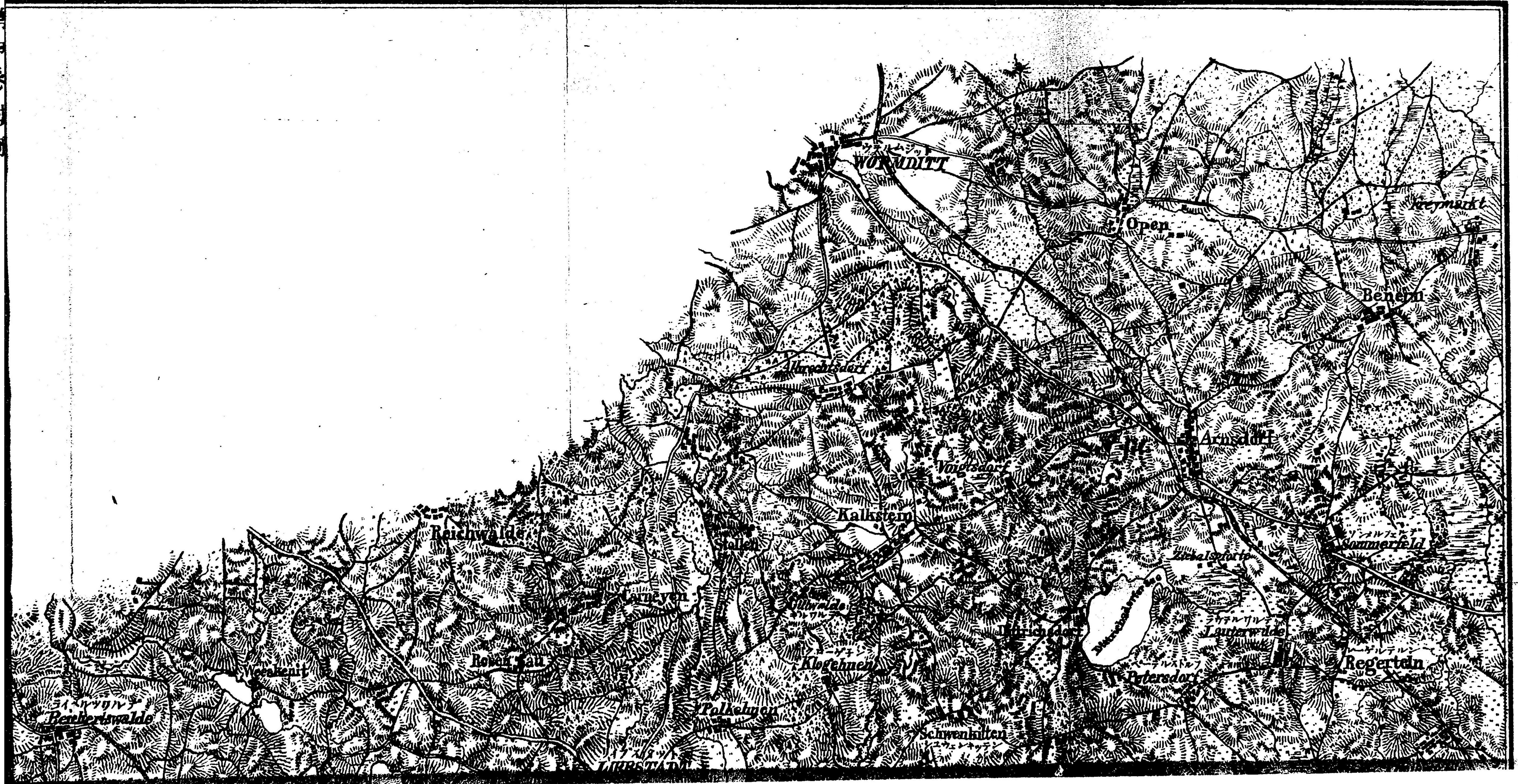


一 分 十 万 尺 標



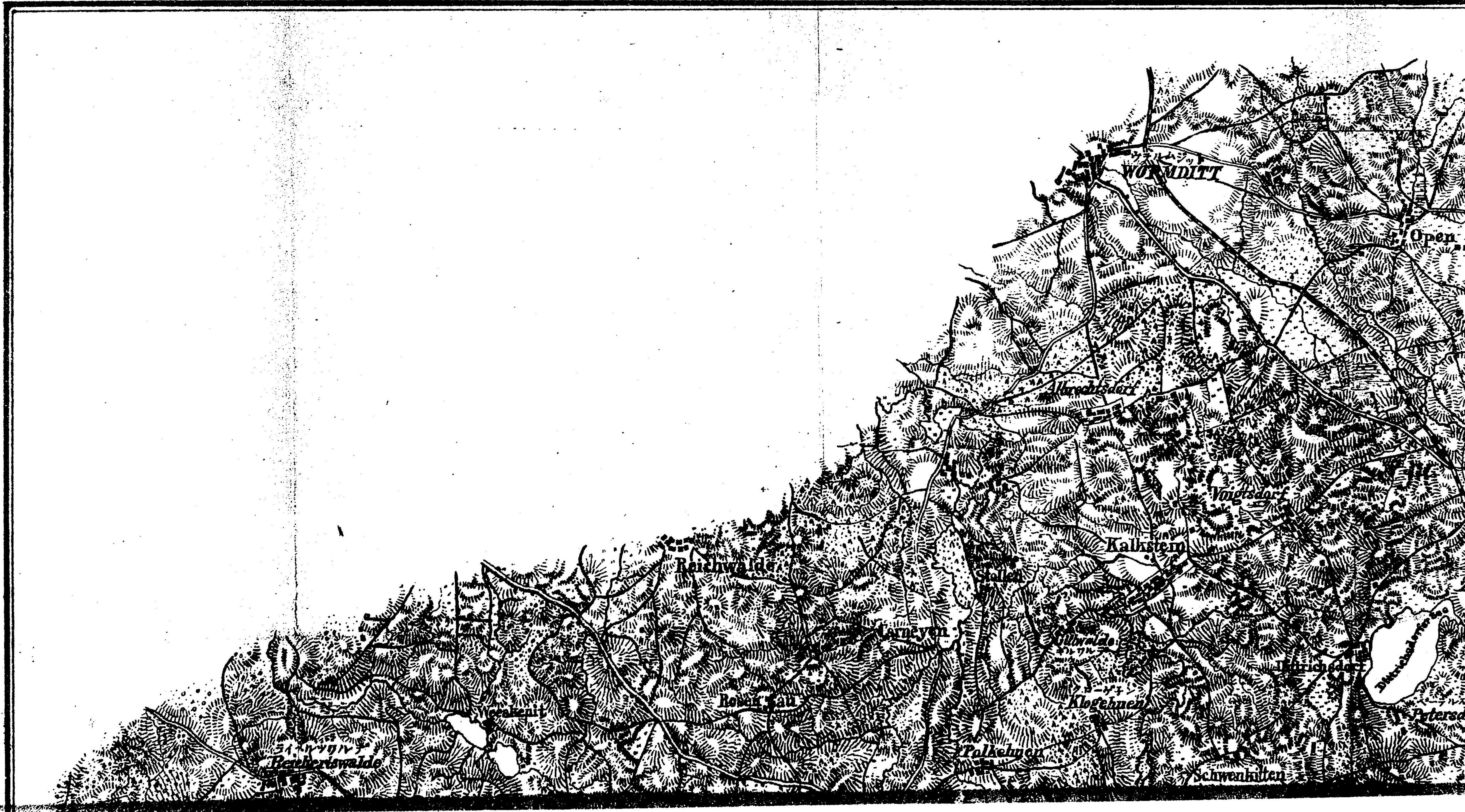
WORMDITT

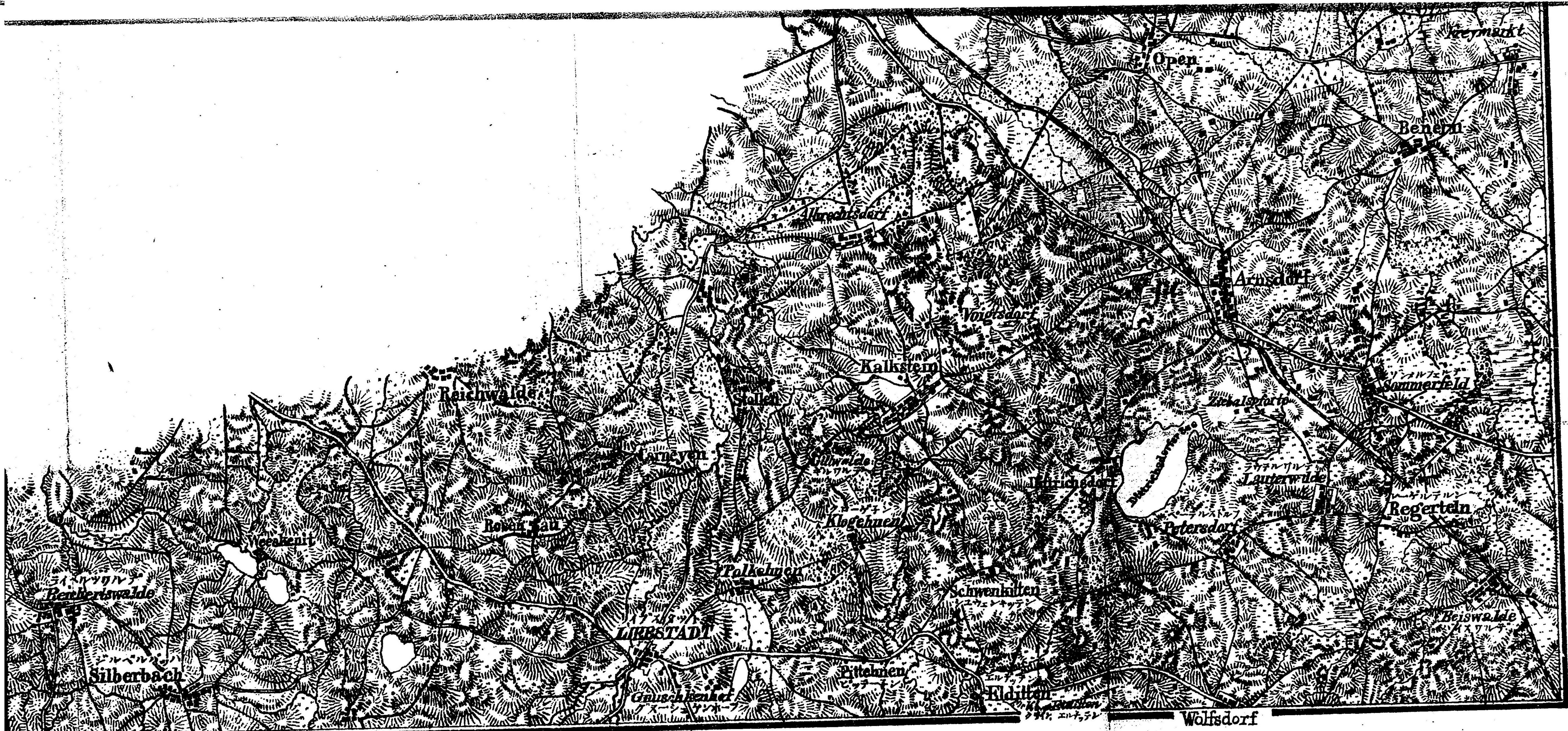
ワヲルムジツト



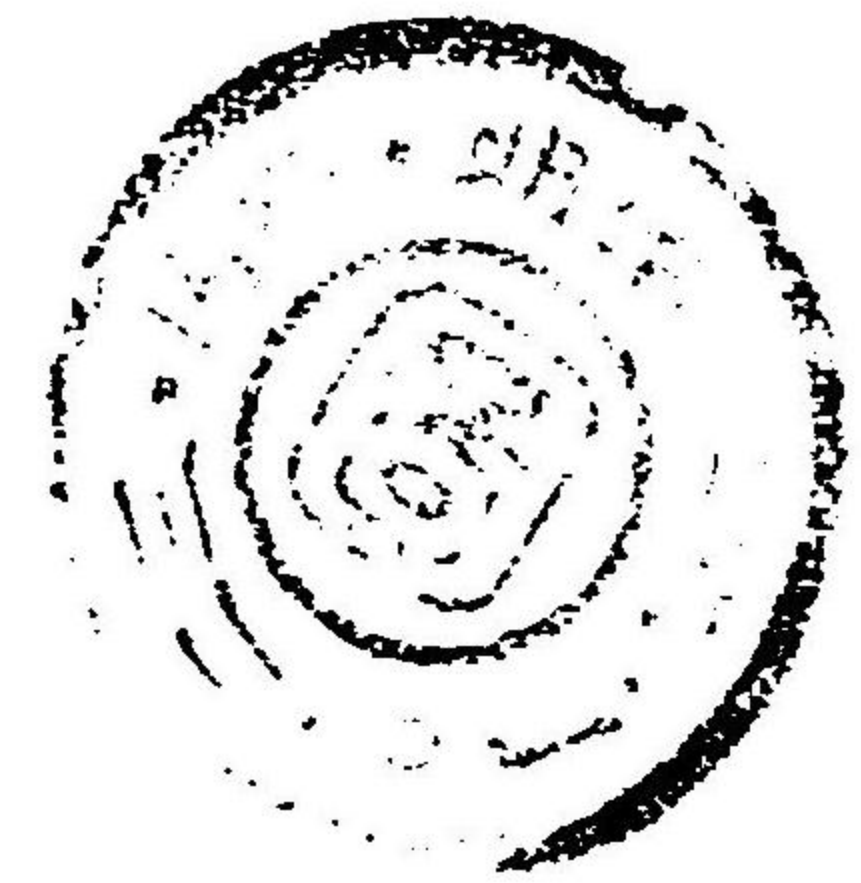
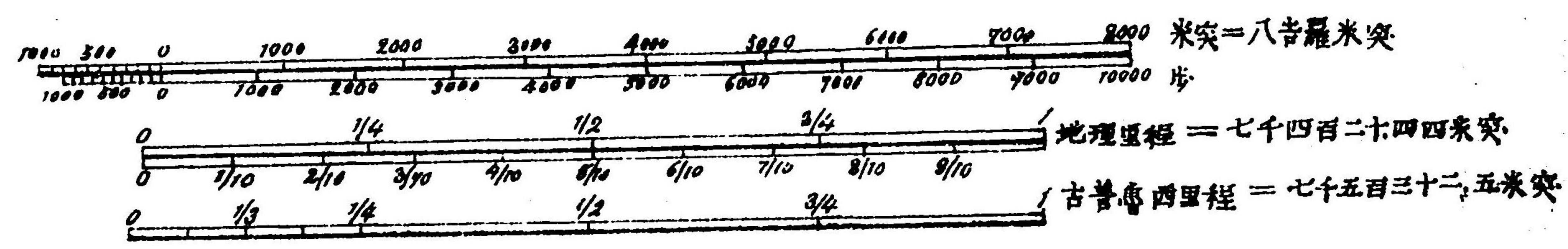
WORMDITT

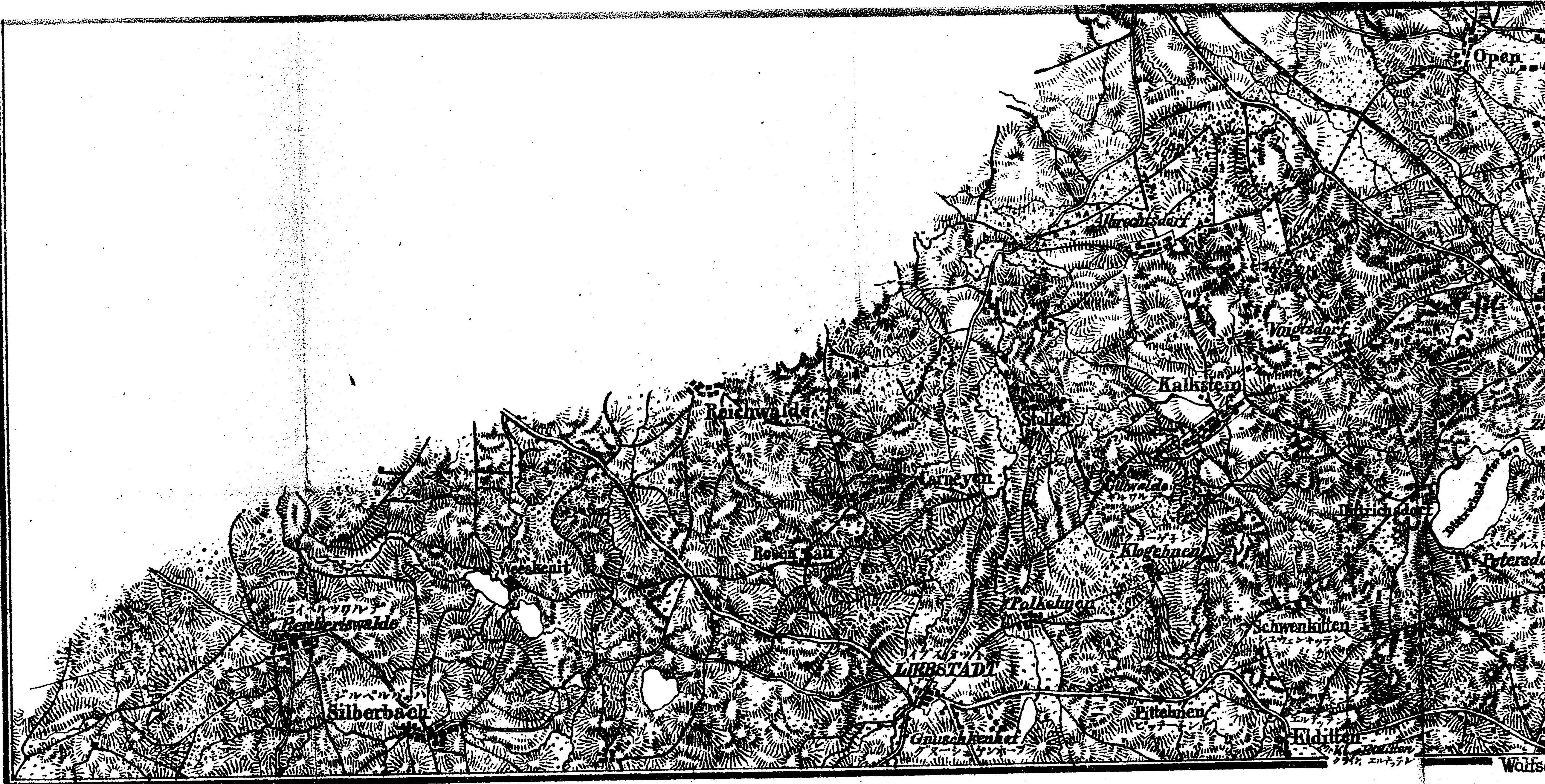
ワ、ル、ム、ジ、ツ、ト



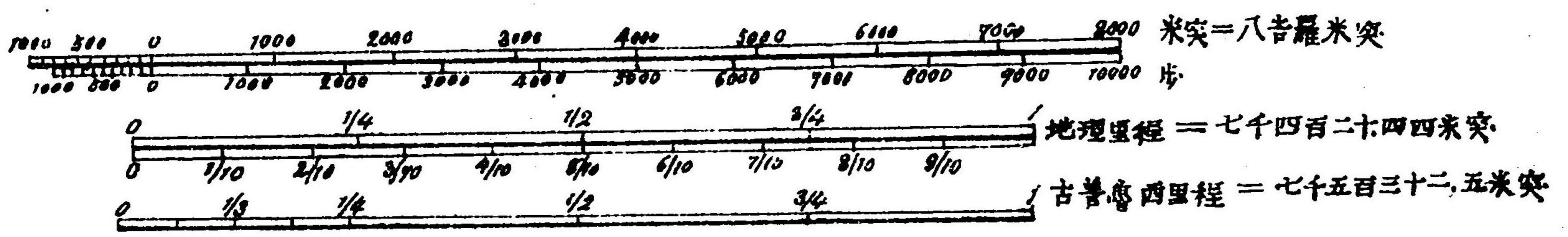


標尺十萬分一





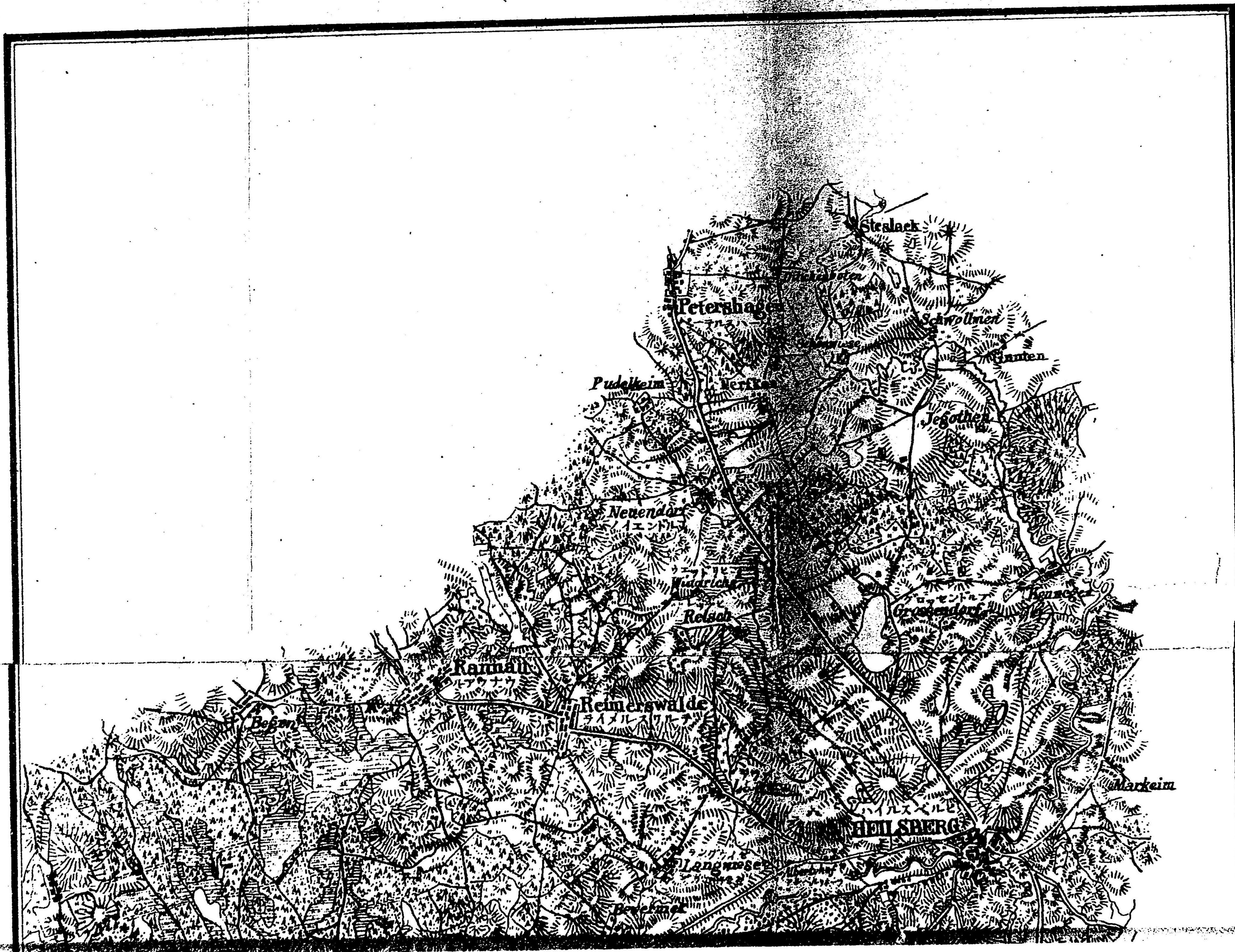
一 分 十 万 尺 梯

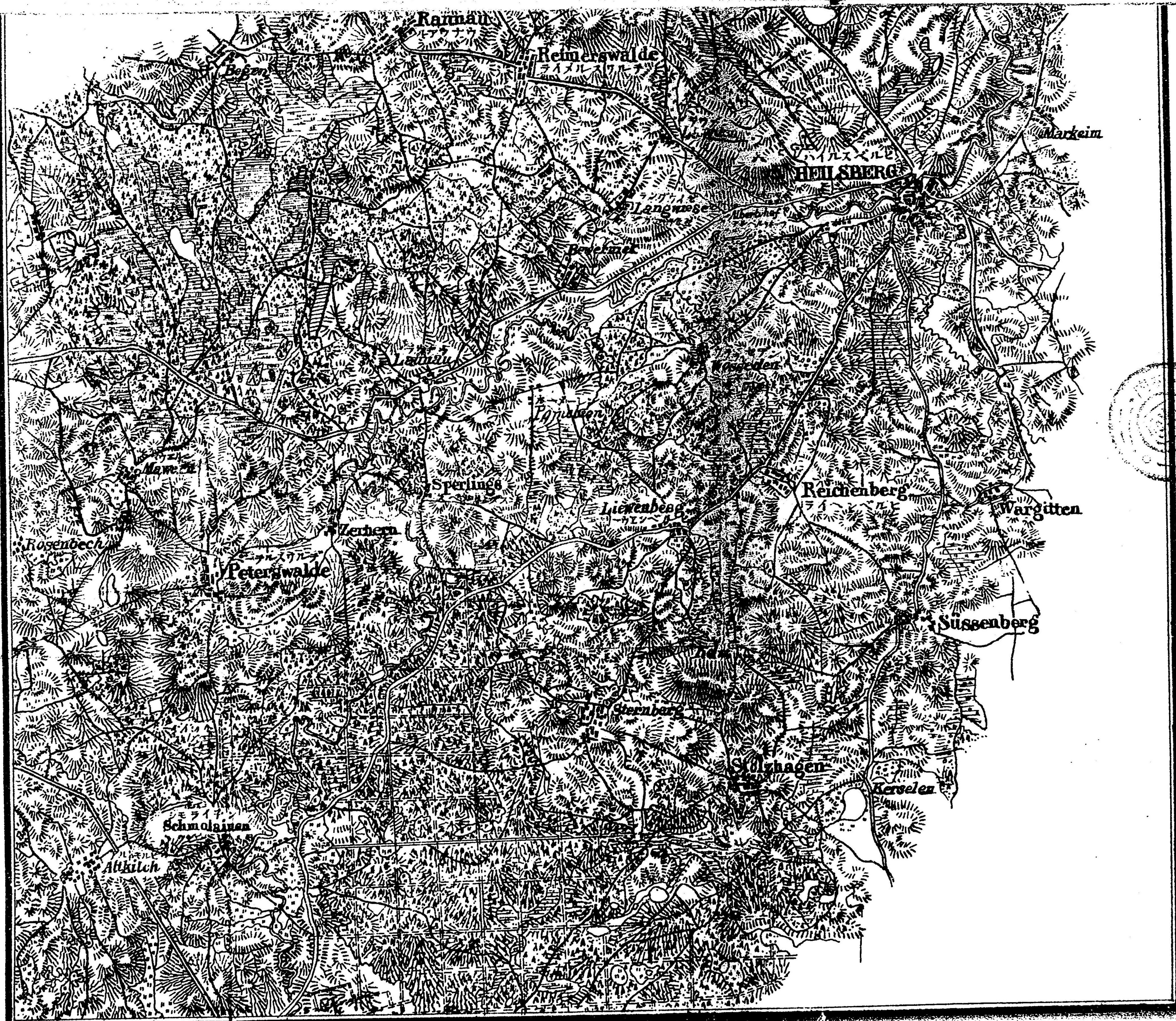


HEILSBERG

ハイルスベルグ

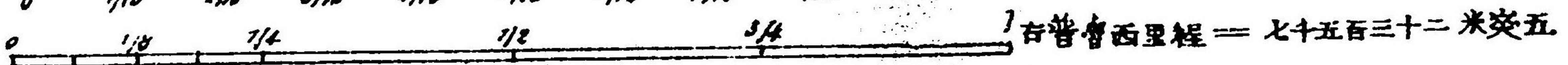
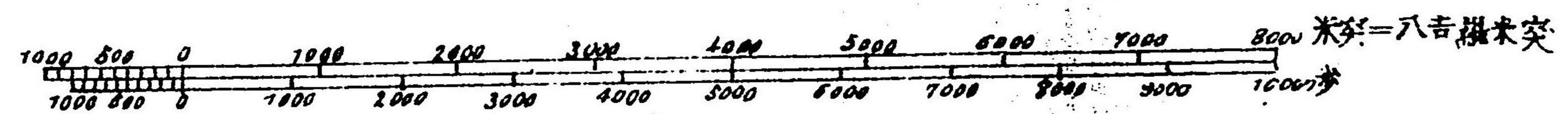
戰略術問答
第四卷附圖

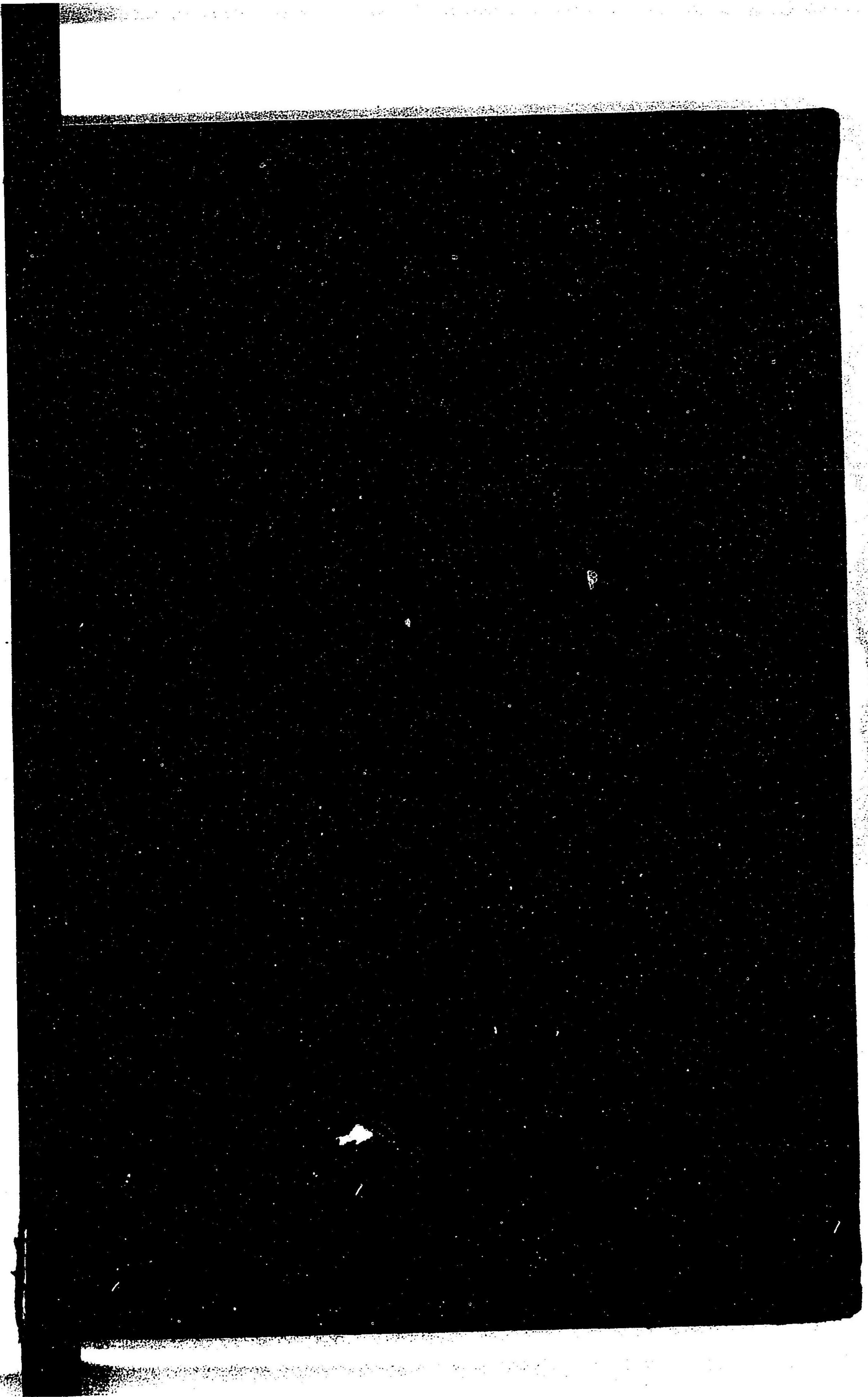


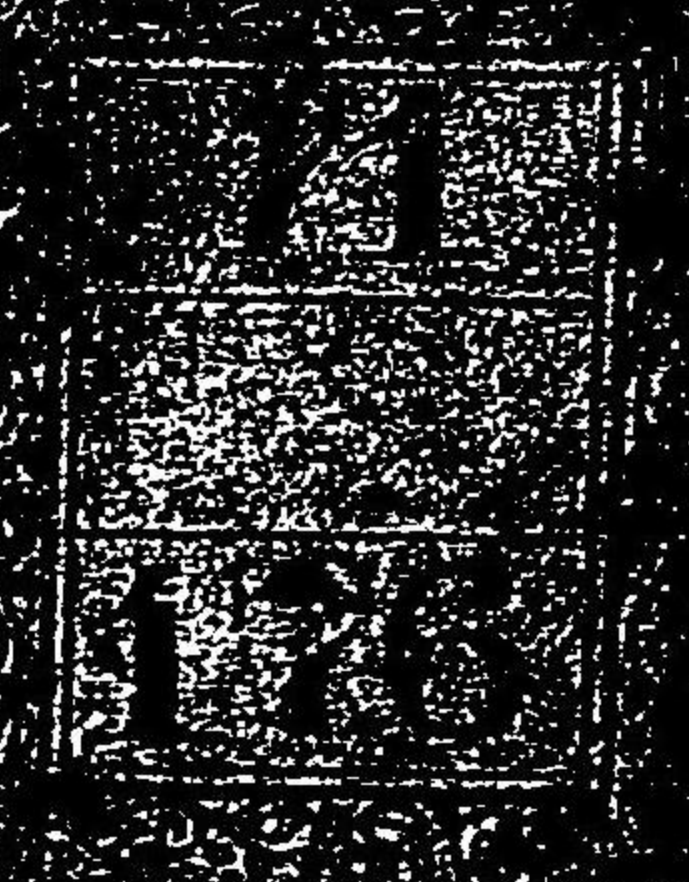




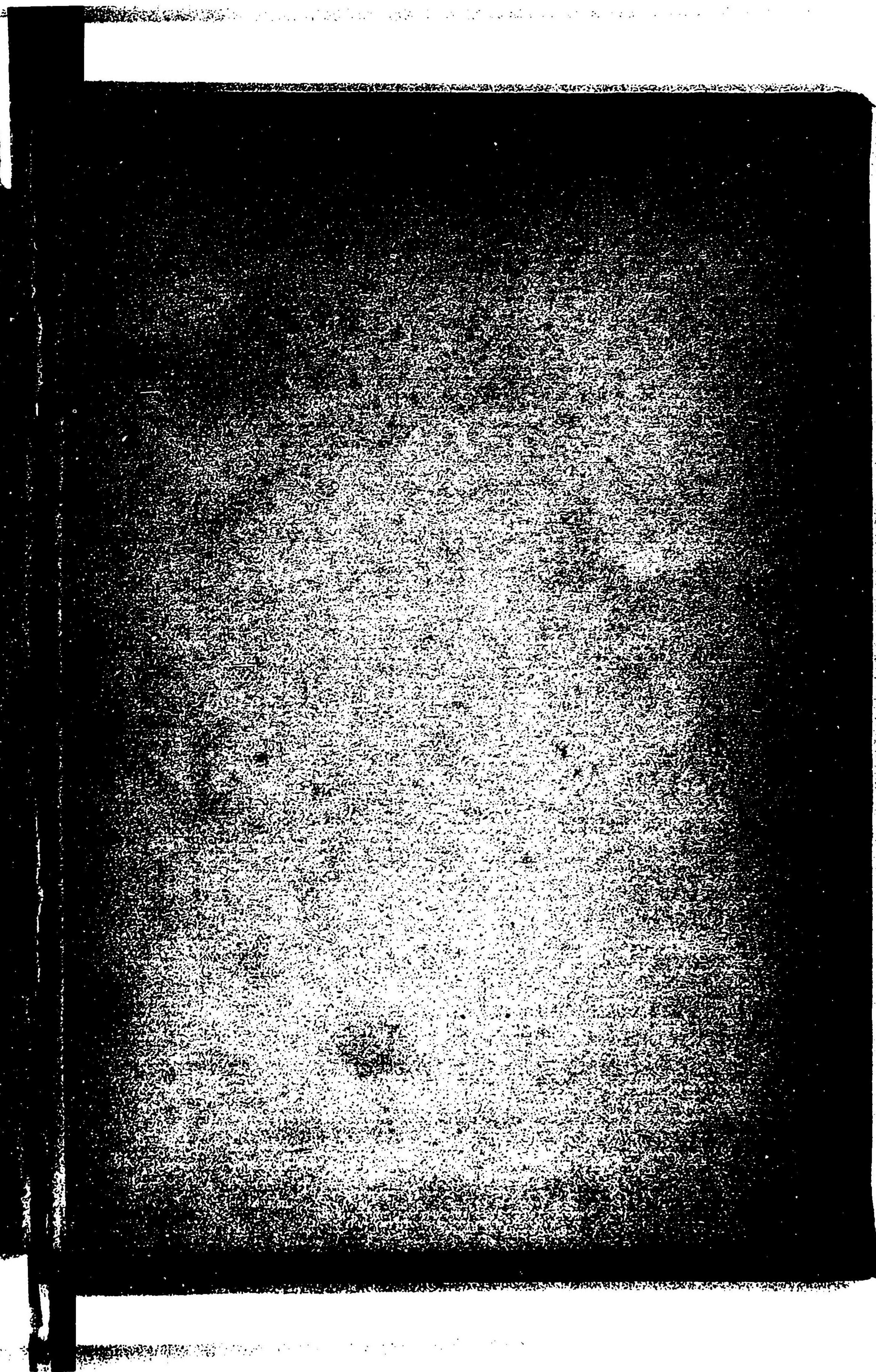
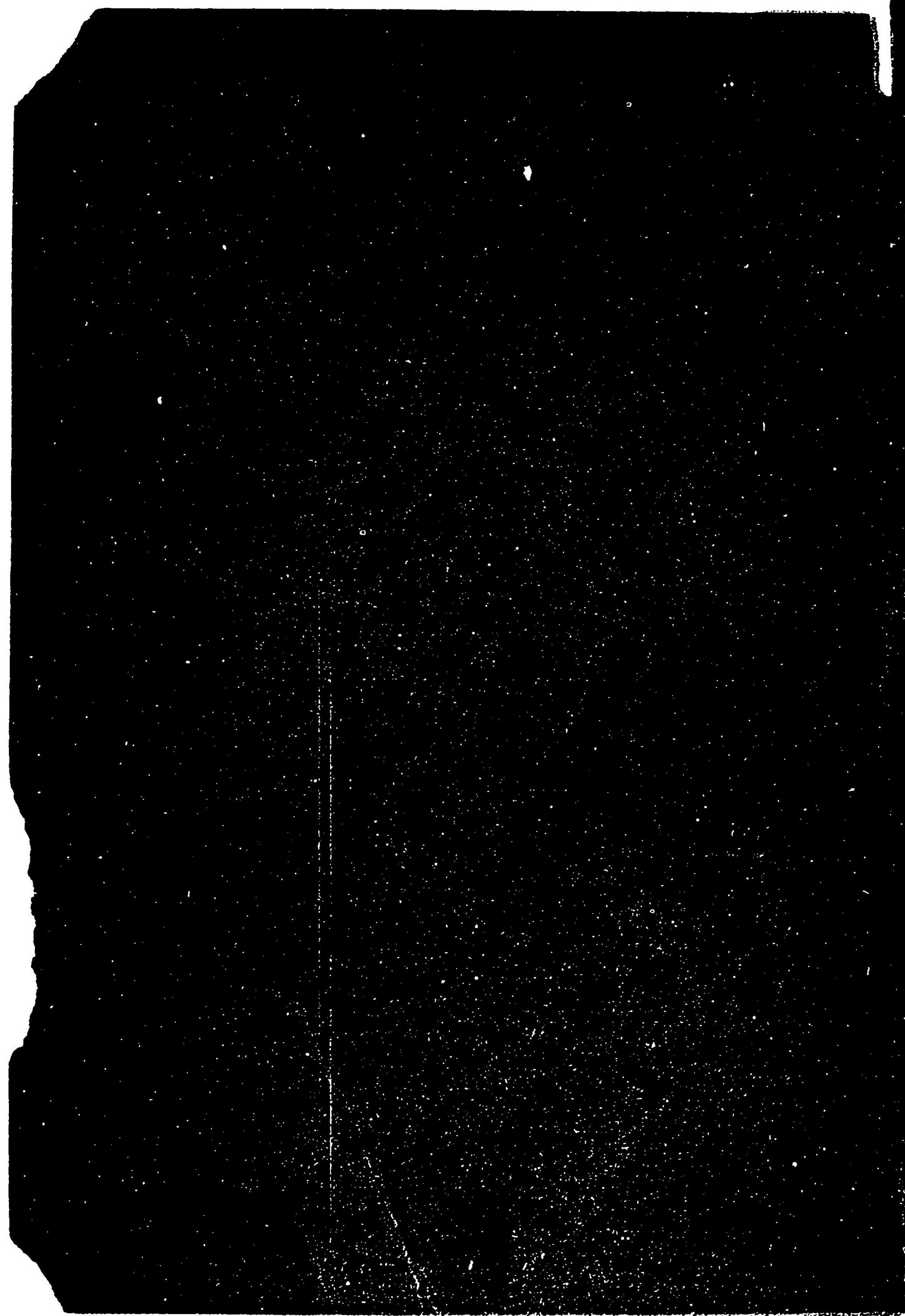
一 分 五 十 尺 辨







M



176

戰略術問答

第三卷